

環境経営レポート

2021年版

〈2020年3月1日～2021年2月28日〉



来ハトメ工業株式会社



2021年7月8日発行

1.	はじめに	2
2.	会社概要及び環境報告の基礎情報	3
	1) 登録事業者の概要	
	2) 沿革①(当社74年の軌跡)	
	3) 沿革②(当社環境活動のあゆみ)	
	4) 当社従業員紹介	
3.	 経営責任者のコミットメント	13
	1)  環境経営方針	
	2)  品質方針	
	3)  2020年度の変更点	
4.	 実施体制及びガバナンス	15
	1)  EA21環境経営組織図	
	2)  役割責任及び権限	
	3)  2020年度の変更点	
5.	PDCAで見る環境関連法規遵守の取組	17
	1)  法規制遵守関連の環境経営計画と関連SDGs	
	2)   法規制遵守状況のチェック結果	
	3)  違反・訴訟の有無	
	4)  法規制の遵守状況の評価と次年度以降の取組内容	
	5)  法規制遵守の取組に関する代表者の評価・指示	
6.	PDCAで見る緊急事態の想定とその対応策	21
	1)  想定させる緊急事態	
	2)  環境経営計画とSDGs	
	3)  緊急事態の対応及び訓練状況	
	4)  緊急事態の想定・訓練の評価と次年度以降の取組内容、事務局からの提案	
	5)  緊急事態の想定・訓練に関する代表者の評価・指示	
7.	 数字で見る2020年度環境負荷の全体像	25
	1)  過去5年間の環境負荷の実績	
	2)  2020年度の実績と目標達成状況	
	3)  2020年度マテリアルバランス	
8.	PDCAで見る2020年度環境活動	27
9.	 代表者レビュー	55
	1)  全体的な感想	
	2)  指示	





来ハトメ環境トピックス2020 目次

①	結果報告～2つのガイドライン適用の環境報告書の評価は?～	9
②	2つの緊急事態追加案のその後～未知の疫病蔓延と気候変動適応策(洪水)への取組～	23
③	取組4年目で見えた光と影～「私のSDGs決算報告2020」～	24
④	コロナ禍における環境教育(I)～QC会議中断!そのとき環境教育は?～	34
⑤	コロナ禍における環境教育(II)～双方向教育は、掲示でもできる!～	42

アイコン () の見方について

エコアクション21ガイドライン(2017年版)要求事項の適合性を明確にするために、主にタイトルの前等に4つのアイコン(Plan(計画)、Do(実施)、Check(確認)、Act(見直し))を付けています。

4つのアイコンは、それぞれ、以下の様な取組であることを示すものです。

-  : EA21ガイドライン要求事項1～6(計画の策定(Plan))に該当する取組であることを示します。
-  : EA21ガイドライン要求事項7～12(計画の実施(Do))に該当する取組であることを示します。
-  : EA21ガイドライン要求事項13(取組状況の把握及び評価(Check))に該当する取組であることを示します。
-  : EA21ガイドライン要求事項14(全体の評価と見直し(Act))に該当する取組であることを示します。

努力と祈りの実現

私が小学校三年の時、学校の待望のプールができました。下町の小学校で、こじんまりした校庭の一部を割いて出来た、15mの小さなものでした。

いよいよ五月になり、もうすぐ体育の時間はプールで遊べると喜んでいて矢先、あることに気付きました。

私は小さい頃出べそで、そのころまでは、ちっとも気にならなかったのですが、自我に目覚めて来たのか急に気になり出しました。

級友に相当にからかわれると思うと、恐怖心さえ湧いてきました。

何かの雑誌で、へそに一円玉を貼り付けると出べそが治ると書かれていたのでやってみました。二日経っても、何の変化もありませんでした。以前、兄にもらった緑色の海水パンツを穿いてみると、うまい具合に長めに出来ていて、へそが隠れるではありませんか。これを三時間かけてマジックで黒色に塗りました(海水パンツは、黒色と決められていたため)。ですが、水に浸すと黒色がぼやけて変な色になってしまいました。

切羽詰まった私は、ボンナイフを出べそに当て、切り取ろうと思いましたが、「へそは大事なところだから、ゴミが溜まっても、むやみに取ってはいけない」と親から言われていたのを思い出し、思いとどまりました。

その時は、母親に泣きついて、洋品屋さんで黒いトランクス風の海水パンツを買ってもらい、堂々とプールに入りました。

今思うと、小学三年の頃は、神に祈るといのは解らず、代わりに母親に願ったことになりこれが、神様仏様に祈るきっかけとなり、四十になる頃までは、何か困ったことがあると神仏に祈って、助けを請うようになりました。

四十を過ぎて春日部に家を買ってからは、毎朝起きて直ぐに願い事が無い時でも、玄関に出て神仏に祈るようになりました。

「一日が無事終わりますように」「クレームが早く収まりますように」「孫の怪我が早く治りますように」等々。近頃は、祈る神仏が増えすぎて、時間がかかります。初めの内は、神様、仏様、父親、母親、それと亡くなった親戚六柱程度(知り合いの物故者は全員仏様として)でした。現在は百柱を超えているので、名前を読み上げるだけで10分以上かかり、それを、毎朝二時頃、お経の様に唱えています。

ところで、願い事の実現を祈るためには、まずそのために努力することが前提になると思います。ただ単に願望をお願いするだけでは、神様仏様もその気になってくれないと思います。祈る人が、そのために努力していれば、神仏は実現のヒントを提示してくれるし、実現に近づける方向性を提示してくれるのだと思います。

棚ぼた式に願いが叶う訳ではないと思います。

努力しながら希望の実現を祈念すると、神仏はそのヒントと方向性を提示してくれるのだと思っています。

従って、ヒントと方向性を教えてくれるだけで、必ずしも実現させてくれるとは限りません。あとは、実現の一手手前まで、「これで良し」と思うのか、それとも「完全に実現させようと、もっと前に進む」のかは、その人によると思います。

中国の諺言に「作是人、成是天」というのがあります。為すのは人だけど、完成させるかどうかはお天道様次第、という意味かと思えます。

私は、この程度でよいかと思っています。

2.会社概要及び環境報告の基礎情報

1) 登録事業者の概要

(1) 事業者及び代表者名(報告対象組織)

事業者名：来ハトメ工業株式会社

代表者名：取締役会長 来 満

(2) 所在地(本社・工場共に下記住所)

〒 340-0822

埼玉県八潮市大瀬203-1

URL <http://www.rai-hatome.co.jp>

(1)及び(2)の全組織・全活動をエコアクション21への取組の対象範囲とする

(3) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

責任者名：環境管理責任者 石原 隆雅

連絡先：TEL 048(995)5138 FAX 048(996)0580

e-mail yashio@rai-hatome.co.jp

(4) 事業内容

アルミ製コンデンサ部品及びその他の部品類の製造・販売

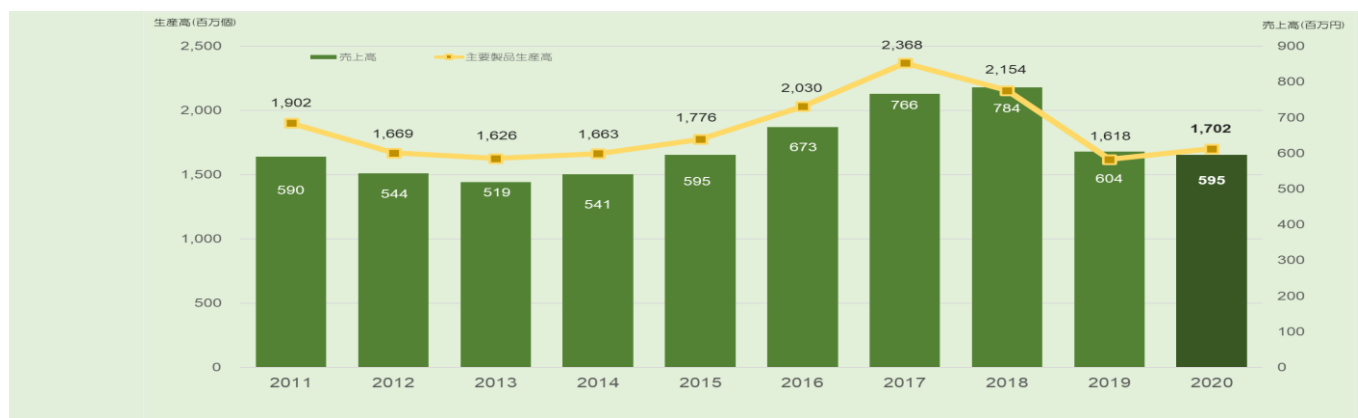
(5) 創業年月日

1946(昭和21)年3月6日

(6) 資本金

3,000万円

(7) 事業規模



項目	年 度										単位
	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	
主要製品生産高	1,902	1,669	1,626	1,663	1,776	2,030	2,368	2,154	1,618	1,702	百万個
売上高	590	544	519	541	595	673	766	784	604	595	百万円
従業員数	41	41	40	38	37	36	37	35	33	33	人
事業所延床面積	2,570	2,570	2,570	2,570	2,570	2,570	2,570	2,570	2,570	2,570	m ²
事業所敷地面積	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	m ²

昨年度決算短観及び今後の展望

自動車の電動化に5G。2020年度は当社にとって大躍進の年となるはずでした。しかし、年度が改まって間もない5月、当社も新型コロナウイルス感染症の大波に飲まれてしまうことに……。

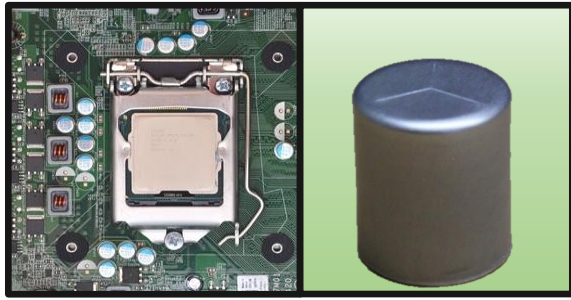
どん底の上期(3~8月)から、驚異的な急回復を遂げた

下期(9~2月)へと、あたかもジェットコースターのごとき売上推移を経験した2020年度でしたが、終わってみれば売上高ベースで約1.5%ダウン(生産高ベースでは5.1%増)と、何とか前年度とトントンの結果に。

お陰様で2021年度のスタートは幸い好調!コロナに負けず、そのままゴールまで突っ走ります!!

(8) 当社主力製品並びに主要取引先

- アルミ電解コンデンサ用アルミケース(売上構成比99%)



我々の豊かな暮らしを支える家電製品や自動車。これらの心臓部とも言うべき基盤部分で、実は当社の製品が活躍していることを、皆様は御存じでしょうか？

電子基板のあちこちで、独特の存在感を放つアルミ電解コンデンサの骨格部分とも言うべきアルミケースこそ、当社の主力製品！なのです。

主要御取引先：日本ケミコン株式会社様他

- 建築金物(写真左)、香水プッシュボタン・ネジ(写真右)(売上構成比1%)

当社が得意とする「アルミ深絞り加工」は、アルミ材料を円筒形に加工する技術。

このアルミ深絞り加工の応用によって誕生したのが、これらの製品群。

主要御取引先： カネダ株式会社(建築金物)

(有)都プレス工業所(香水)

上記御取引様を通じ、それぞれ、大手メーカー様へ納入しています。



(9) 当レポート(環境経営レポート2021年版)の報告対象期間

2020(令和2)年3月1日～2021(令和3)年2月28日

(10) 当レポート(環境経営レポート2021年版)の基準・ガイドライン等

- エコアクション21ガイドライン2017年版(環境省) 及び
- 環境報告ガイドライン2018年版(環境省)

(11) 当社環境報告の全体像

当社環境報告のモットー「丁寧な情報開示」がさらにパワーアップ!!

■ 紙媒体(コレクション派のあなたへ)



■ (NEW)当社Youtubeチャンネル

(来ハトメ工業環境・CSRチャンネル)

2021年4月1日開局

当社環境・CSR動画を

随時公開予定!

■ ウェブサイト(初期の活動が気になる)



当社HP QRコード



Youtubeチャンネル QRコード

■ 外部サイト(中央事務局HPは最新版のみ、CSR図書館.netは2015年版以降の閲覧可)

エコアクション21中央事務局HP



QRコード

CSR図書館.net



QRコード

2.会社概要及び環境報告の基礎情報

2) 沿革①(当社74年の軌跡)

1946

～1965

草創期 ～「下町の小さな商社」からの出発～



- 1946 . 3 東京都荒川区三河島にて「來商店」創業
- 1952 . 7 「有限会社來商店」と改組
- 1952 . 8 東京都足立区柳原に協力工場設置
- 1953 . 10 東京都葛飾区奥戸本町に協力工場設置(当時の従業員数：4名)
- 1956 . 6 東京都台東区入谷に移転(主力製品：時計バンド、磁気バンド)
- 1962 . 12 「有限会社來ハトム店」と改称
- 1963 . - このころ、プラグ業界へ進出する
- 1963 . 10 電解コンデンサ用アルミケース生産が始まる(当初は外注)

1965

～1974

念願の工場設立 ～メーカーへの第一歩～

- 1966 . 3 東京都葛飾区新宿町に「金町工場」設立
- 1971 . 4 東京都台東区入谷1-33-5に本社移転

1974

～1998

八潮工場設立 ～金属部品メーカーとして大きく発展～



- 1974 . 4 來ハトム工業株式会社と改組。資本金1,000万円
- 1975 . 3 増資。資本金2,500万円に
- 1990 . 3 本社機能を全て八潮工場へ移管
- 1996 . 3 増資。資本金3,500万円に
- 1996 . 6 「ガラス容器用蓋」を開発。特許取得

1998

～現在

アルミ材加工专业化、品質環境認証取得、各賞受賞



- 1998 . 3 鉄、真鍮から撤退、アルミ材料専門メーカーになる
- 2004 . 1 炭化水素洗浄設備を導入(業界初)
- 2005 . 7 ISO9001:2000の認証取得
- 2007 . 3 年間売上高10億円を達成
- 2010 . 6 エコアクション21認証取得



- 2012 . 2 第15回環境コミュニケーション大賞環境活動レポート部門奨励賞受賞
- 2013 . 3 第16回環境コミュニケーション大賞環境活動レポート部門環境大臣賞受賞
- 2015 . 2 第18回環境コミュニケーション大賞環境活動レポート部門優良賞受賞
- 2015 . 3 第17回彩の国埼玉環境大賞優秀賞受賞
- 2015 . 8 「環境 人づくり企業大賞2014」大賞(環境大臣賞)受賞



- 2016 . 2 第19回環境コミュニケーション大賞環境活動レポート部門優秀賞受賞
- 2016 . 5 「環境 人づくり企業大賞2015」優秀賞受賞
- 2017 . 2 第20回環境コミュニケーション大賞環境活動レポート部門環境大臣賞受賞
- 2017 . 7 新製品「段付きリベット」量産開始



- 2018 . 2 第21回環境コミュニケーション大賞環境活動レポート部門優秀賞受賞
- 2019 . 2 第22回環境コミュニケーション大賞環境経営レポート部門環境大臣賞受賞
- 2020 . 2 環境コミュニケーション大賞環境経営レポート部門殿堂入り
- 2021 . 2 第24回環境コミュニケーション大賞環境報告部門優秀賞受賞

3) 沿革②(当社環境活動のあゆみ)

2009.12 ～2011.2 念願のEA21取得～ただ、がむしゃらに～



- 2009 . 12 エコアクション21取得を目指し本格的に環境活動を開始
- 2010 . 6 エコアクション21初回審査(前途多難な船出に)
- 2010 . 8 初の本格的避難訓練実施(写真)
- 2010 . 9 エコアクション21認証取得



2011.3 ～2012.2 2年目～節約マインド全開！～



- 2011 . 3 東日本大震災発生
- 2011 . 6 工場内水銀灯をLED式に更新(写真)
- 2011 . 11 湯沸器の水量・ガス量ルール策定



2012.3 ～2013.2 3年目～評価を自信に、さらに飛躍～



- 2012 . - 森林認証品の優先購入を開始(生物多様性保全のための取組の一環として)
- 2012 . 4 材料つなぎ教育開始
- 2012 . 8 デマンドコントローラー導入(写真)



2013.3 ～2014.2 4年目～低迷する本業に環境活動が「喝!!」～



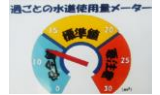
- 2013 . 6 節電を成功させるための勉強会実施(写真)
- 2013 . 6 『平成25年版環境白書』にて事例紹介される
- 2014 . 1 全員参加の5S活動を開始



2014.3 ～2015.2 5年目～洗浄機更新で念願の「重油不使用」へ～



- 2014 . 3 視覚的「見える化」ボード完成(写真)
- 2014 . 8 洗浄機更新により、重油不使用を実現
- 2014 . 10 『日経エコロジー』(日経BP社)にて事例掲載



2015.3 ～2016.2 6年目～実りの年！しかし、手は抜かず～



- 2015 . 7 『埼玉ビジネスウォッチ』(テレビ埼玉)にて当社活動事例紹介(写真)
- 2015 . 9 社内蛍光灯の9割(約200本)をLED化
- 2015 . 12 『中小企業が環境をダシに儲ける本』(日経BP社)に掲載



2016.3 ～2017.2 7年目～車載品質と環境活動との葛藤～



- 2016 . 5 社用車1台をハイブリッド車に更新
- 2016 . 10 製造ライン清掃、潤滑油全交換を実施
- 2016 . 11 PCB廃棄物(コンデンサ)の処理が完了(写真)



2017.3 ～2018.2 8年目～SDGsに挑戦、環境活動「新時代」へ～



- 2017 . 9 国連持続可能な開発目標(SDGs)ケーススタディ(環境省)に参加
- 2017 . 9 SDGsキックオフミーティング(写真)開催(SDGsへの取組開始)
- 2017 . 11 電力事業者変更(CO₂排出係数0.0tCO₂/kWhの電力購入へ)
- 2018 . 1 全ての社用車のハイブリッド車化完了



2018.3 ～2019.2 9年目～異次元のCO₂排出量達成！～



- 2018 . 6 『持続可能な開発目標(SDGs)活用ガイド』(環境省)にて事例掲載
- 2018 . 12 電力事業者変更問題再燃するも、グリーン電力を死守。
- 2019 . 1 『隔月刊 地球温暖化』(日経ビジネス)にて当社事例掲載
- 2019 . 2 年間CO₂排出量驚異の9.85t-CO₂を達成。

2019.3 ～2020.2 10年目～苦節10年、まさかこんなに変わるとは～



- 2019 . 3 『環境会議 2019春』(事業構想大学院大学)に事例掲載
- 2019 . 11 彩の国工場振興協議会主催工場見学会受入れ(写真)
- 2020 . 2 『戦略経営者2020年2月号』(株式会社TKC)に事例掲載



2.会社概要及び環境報告の基礎情報

4) 当社従業員紹介

(1) 電子部品産業を支える「名プレス工達」～プレスオペレーター～

 <p>加茂 隆弘</p>	<p>① 15年目 ② —</p> <p>③ 廃棄物(事業系一般廃棄物)、緊急事態(油漏出訓練)</p> <p>④ ミスなく仕事する。 安全運転する。 運動する。</p> 
 <p>加藤 直</p>	<p>① 15年目 ② —</p> <p>③ 廃棄物(廃アルミ)、環境ボランティア</p> <p>④ 弁当購入時、割り箸をもらわない。 家にある不要なおもちゃや洋服を寄付する。 近くの買い物は自転車で行く。</p> 
 <p>田辺 栄一</p>	<p>① 15年目 ② —</p> <p>③ CO₂(電力)</p> <p>④ 家事を積極的に行う。 エコバックを持参する。 エコドライブを行う。 プレス技術の向上。</p> 
 <p>グエン ヴァン トゥアン</p>	<p>① 4年目 ② —</p> <p>③ CO₂(LPG)、法規制(業務用エアコン簡易点検)</p> <p>④ 買い溜めをしない。</p> 
<p>表の見方</p>  <p>氏名</p>	<p>① 勤続年数 ② 社内役職</p> <p>③ エコアクション21担当項目</p> <p>④ 主な私のSDGs(SDGsに関する個人目標) 期間:2019年3月～2020年2月</p> <p>主なSDGsアイコン</p>

『「私のSDGs」完全版 2020』
来ハトメ工業環境・CSRチャンネルにて
只今絶賛公開中!!





アクセスはこちらから

(2) 金型製造、修理のスペシャリスト達～金型製造・修理～

 <p>来 昌伸</p>	<p>① 43年目 ② 代表取締役社長</p> <p>③ 地域貢献(環境ボランティア)</p> <p>④ コンビニ募金の継続。 家庭のゴミ50%減少。 家庭の水道代20%程度減少させる。 ゴールド免許の継続</p> 
 <p>有山 浩一郎</p>	<p>① 37年目 ② 取締役工場長</p> <p>③ 廃棄物(紙くず)</p> <p>④ 町会のゴミ0運動参加。 防犯パトロール参加。 家事への参画。</p> 
 <p>井出 学</p>	<p>① 24年目 ② 製造課長 兼 副工場長</p> <p>③ 廃アルミ(材料歩留まり)、廃棄物(廃ウエス)</p> <p>④ エコ運転を心がける。 エコバックを使う。 家に草木を増やす。 募金に心がける。</p> 
 <p>山崎 洋幸</p>	<p>① 23年目 ② 係長 兼 安全衛生推進者</p> <p>③ 法規制(労働安全衛生)</p> <p>④ 週3回は夕食を作る。 内部監査員合格者としてISOの意識を高める。 ペットボトルのリサイクルに努める。 ボランティア活動を積極的に行う。</p> 
 <p>宮本 哲次</p>	<p>① 15年目 ② 主任</p> <p>③ 水、有害化学物質(啓発教育)、環境ボランティア</p> <p>④ 修理技術を向上させる。 地球環境に関する知識を深める。 機器交換時、エコ商品への買替を検討する。</p> 
 <p>来 尊重</p>	<p>① 12年目 ② 主任</p> <p>③ CO₂(ガソリン)、環境ボランティア</p> <p>④ 家事に積極的に参画する。 食べ物は絶対に残さない。 政治への参加。選挙には必ず行く。 災害に備えた備蓄をする(買溜めはしない)。</p> 

2.会社概要及び環境報告の基礎情報

(3) 「脱脂洗浄」以上の価値の追求 ～洗浄工程～

 来 淳一郎	①	24年目	②	営業課長					
	③	EA21製造部門責任者、化学物質(潤滑油)他							
	④	家事への参画。				6	10		
		生活用水を無駄遣いしない。				6			
 斉藤 進	①	16年目	②	—					
	③	化学物質(炭化水素)							
	④	通勤時の交通事故には注意を払う。				3	11		
		家庭内で節電、節水に心がける。				6	7	12	10
災害用水をマメに換え、備えておく。				6	11	12	8		

来ハトメ環境トピックス2020

①結果報告～2つのガイドライン適用の環境報告書の評価は?～

思いもよらぬ「高評価!!」

「環境報告書ガイドライン2018年版とエコアクション21ガイドライン2017年版の両方に準拠した環境報告書を作り上げ、環境報告書は大企業だけのものではないということを世の中に示したい!!」

ただ「環境コミュニケーション大賞」に応募するための奥の手を見つけただけ、という声もちらほらと……。そんな雑音はひとまず置いておいて、こんな壮大(?)なビジョンの下で作られられた前回作。気になるその評価はというと、何と第24回環境コミュニケーション大賞環境報告部門優秀賞(審査委員長特別賞)受賞!まさに思いもよらぬ高評価を頂いたのです。

環境報告部門と言えば受賞事業者は名立たる大企業ばかり。売上高1兆円超の大企業と肩を並べ賞を受ける売上高わずか6億円の当社。例えば分不相応の店に足を踏み入れてしまったときのような感覚……とでも言いましょうか。当社にとって8度目の受賞は、いつものそれとは全く趣を異にする、そんな「特別な」ものとなりました。

まさかのリモート表彰式





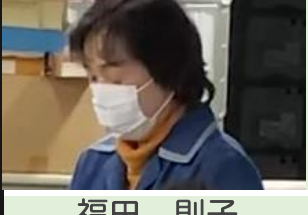


「特別な」と言えば今回の表彰式はまさにその言葉がぴったりなものでした。折しもコロナ禍、しかも緊急事態宣言真っ最中とあって、早くから「リモート実施」が発表され、事前接続テスト等々を経て、会場と当社会議室を繋いでの超異例の表彰式となりました(写真)。



挑戦は、まだまだ続く

「どうせやる(やらされる)なら、どこもやらないことをやってやる!」毎年やけそ根性丸出しで臨むレポート作成、今年も新しいことにいざ挑戦!それはズバリ「動画連動型報告書」!と、壮大に語るものの、完成のイメージが全く湧かないところが何とも辛い……。例年にもれず、前途は多難です(完成すら危ういかも……)。








(4) 守備範囲の広さが自慢～2F管理部門～

 <p>来 満</p>	<p>① 51年目 ② 取締役会長 兼 管理部長</p> <p>③ EA21代表者、継続的改善 朝、会社の前のゴミ拾いを継続実施。</p> <p>④ 食事のカロリー制限と運動の継続実施。 中国語学校への通学時、出来るだけ歩く 昼の弁当、食べない分は他の人にあげる</p>
 <p>佐々木 勝</p>	<p>① 28年目 ② 管理課長</p> <p>③ EA21管理部門責任者、緊急事態(避難訓練)他 エコバックを使う。</p> <p>④ 少ない金額でも募金に心がける。 車、バイクでの道の譲り合いを心がける。 ペットボトルから水筒にシフトする。</p>
 <p>石原 隆雅</p>	<p>① 16年目 ② 係長 兼 ISO9001管理責任者</p> <p>③ EA21環境管理責任者、法規制、生物多様性他 各種資格取得のための勉強を続ける。</p> <p>④ 夕食後の皿洗い継続。節水も意識する。 今年も毎日一万歩以上歩き続ける。 環境NPO法人に入会しエコを追求する。</p>
 <p>来 博行</p>	<p>① 9年目 ② —</p> <p>③ eco検定講座、ペットボトルキャップ収集他 当社業績向上に努力する。</p> <p>④ 賞味期限、消費期限切れの撲滅。 資格試験受験など、自己啓発に努める。 マイカーの燃費検証、安全運転に努める。</p>
 <p>福田 則子</p>	<p>① 29年目 ② 主任</p> <p>③ グリーン調達 買ったものは無駄にしない。</p> <p>④ 野菜などは、なるべく地元のものを買う。 除草剤を使わずに、草取りをする。</p>
 <p>岡本 恵子</p>	<p>① 22年目 ② —</p> <p>③ CO₂(電力)、廃棄物(分別) ペットボトルキャップを集める。</p> <p>④ エコバック使用ポイントで自然保護募金。 町会の活動に積極的に参加する。 買い物頻度を減らす。</p>
 <p>山田 亜由美</p>	<p>① 22年目 ② —</p> <p>③ CO₂(電力)、廃棄物(分別) 安全運転をする。</p> <p>④ 食品の無駄買いを控える。 モノは大切に使う(捨てずに修理)。</p>

2.会社概要及び環境報告の基礎情報

2F管理部門従業員

	<p>① 22年目 ② —</p> <p>③ CO₂(電力)、廃棄物(分別)</p> <p>④ テレビの視聴時間を減らす。 エアコンを弱めに設定する。</p>	
	<p>① 19年目 ② —</p> <p>③ CO₂(電力)、廃棄物(分別)</p> <p>④ 買い物は必要な分だけにする。 エコバックの使用を継続する。</p>	
	<p>① 18年目 ② —</p> <p>③ CO₂(電力)、廃棄物(分別)</p> <p>④ 水を節約する。 電気を節約する。</p>	
	<p>① 17年目 ② —</p> <p>③ CO₂(電力)、廃棄物(分別)</p> <p>④ エネルギーの節約に努める。 健康を維持する。 一生懸命掃除をする。</p>	
	<p>① 17年目 ② —</p> <p>③ 備品コスト意識改善他 少しだけダイエットする。</p> <p>④ コロナの流行に備えて毎日体温チェック。 スーパーの半値商品の有効活用。</p>	
	<p>① 15年目 ② —</p> <p>③ CO₂(電力)、廃棄物(分別)</p> <p>④ ペットボトルキャップを集める。 娘と洋服をシェアする。 節電のため電子レンジをエコ替える。 歩け歩けを心がける。</p>	
	<p>① 15年目 ② —</p> <p>③ CO₂(電力)、廃棄物(分別)</p> <p>④ ペットボトルキャップの仕分けを行う。 無駄遣いをしない。</p>	

 丹羽 アンジェリカ	① 15年目 ② — ③ CO ₂ (電力)、廃棄物(分別) プラスチック製品をなるべく使わない。 ④ 募金をする。 子供の教育に全力を注ぐ。 節水を心掛ける。
 坂本 ルシール	① 14年目 ② — ③ CO ₂ (電力)、廃棄物(分別) 洋服は必要な分だけ購入する。 ④ 洋服、布製品のリサイクルに努める。 3Rを徹底する。 節電に心がける。
 奥山 レアグレース	① 14年目 ② — ③ CO ₂ (電力)、廃棄物(分別) 空気がきれいになるように植物を増やす。 ④ スマホの使用を控える。 読書をする。
 大塚 アデリーナ	① 14年目 ② — ③ CO ₂ (電力)、廃棄物(分別) 水を無駄遣いしない。 ④
 深井 美樹	① 12年目 ② — ③ CO ₂ (電力)、廃棄物(分別) 一日10,000歩歩く。 ④ 無駄な買い物を控えフードロス削減に繋げる。 マンションの役員として地域に貢献する。 エコカー利用でCO ₂ 削減。
 星野 ウェンディ	① 4年目 ② — ③ CO ₂ (電力)、廃棄物(分別) プラゴミを減らすためエコバックを使う。 ④ 家庭ごみの削減に努める。 CO ₂ 削減に努める。
 佐藤 ジュリタ	① 4年目 ② — ③ CO ₂ (電力)、廃棄物(分別) 冬はトイレの便座の蓋を閉めて節電。 ④ 夏は窓を開け冷房の使用を控えて節電。

3.経営責任者のコミットメント



「経営責任者のコミットメント」とは

経営責任者(代表者)のコミットメント(誓約、固い約束)、すなわち、経営責任者が自らの言葉で、全ての利害関係者の皆様と交わす固い約束といった意味になります。このことから分かるようにこの「経営責任者のコミットメント」は、企業の活動の方向性を決定する、大変重要な事項であるともいえます。



1) 環境経営方針

当社の社業である金属製品製造には、多量の天然資源やエネルギーの使用が不可欠です。そのため、事業を永続的なものとするためには、これらの持続可能な利用に資するための活動、すなわち、環境保全活動への積極的な取組が大きな鍵を握るものと考えます。

当社は、従業員の自主性に基づく環境保全活動を通じ、環境負荷の低減と御得意先様の満足、更には従業員の成長を実現させつつ、社業を持続可能なものとするを経営の重要課題の一つとしてとらえ、次の行動指針を定めます。

- 1 事業活動に伴う環境負荷を低減し、環境への影響を最小限にとどめるために、次の取組を行います。
 - ① 二酸化炭素排出量の削減(2030年に2013年比50%削減を目標とする)
 - ② 分別排出、使い切り等による廃棄物排出量の削減
 - ③ 水使用量の削減並びに雨水の有効活用
 - ④ 不良品の発生削減による材料歩留まりの向上
 - ⑤ グリーン調達の推進
 - ⑥ 有害化学物質の取扱い禁止並びに化学物質使用量の削減及び適正管理
- 2 エコアクション21の取り組みにより環境への取り組みの継続的な改善を図り、活動の質の維持・向上に努めます。
- 3 事業活動に適用される環境法規制を遵守します。
- 4 環境教育・訓練の実施により、全ての社員に環境経営方針を周知徹底すると同時に、環境保全に関する知識を高め、社内における環境保全状況の知識・認識の向上を図ります。
- 5 生物多様性に関する従業員教育を実施するとともに、その保全と持続可能な利用のための取組を推進します。
- 6 ボランティア活動等を通じて、地域貢献に取り組みます。
- 7 5Sを徹底し、社内美化及びカイゼン活動に取り組むと同時に、事業活動内に潜む様々なリスクやムダの「見える化」とその排除に努めます。
- 8 全従業員に対し、SDGs(持続可能な開発目標)の周知及び普及に努めると同時に、継続的にSDGsが掲げる目標実現のための活動に取り組みます。
- 9 環境方針等、必要な情報を開示します。

2019年3月1日改訂
来ハトメ工業株式会社

取締役会長(EA21代表者)

来 浩 

この「経営責任者のコミットメント」、エコアクション21ガイドラインにおいても、「環境経営方針」という名目で、しっかり要求事項に含まれています。「環境経営方針」とは、代表者が自らの言葉で定めて誓約するもの。用語の違いこそあれど「経営責任者のコミットメント」が意味するものと全く同じです。

ここでは、「環境経営方針」と同様に、代表者の誓約にあたる「品質方針」も併せて掲載します。



2) 品質方針

御得意先様の満足をもって、我社の満足とする。

御得意先様の満足水準の高度化に対しても常に応えられる様、品質マネジメントシステムを確立し、そのレベルの維持向上に対する努力を継続的に続ける。

2013年3月1日

来ハトメ工業株式会社

来 昌 伸 



3) 2020年度の変更点

● 環境経営方針

2020年度は、環境経営方針の変更はありませんでした。

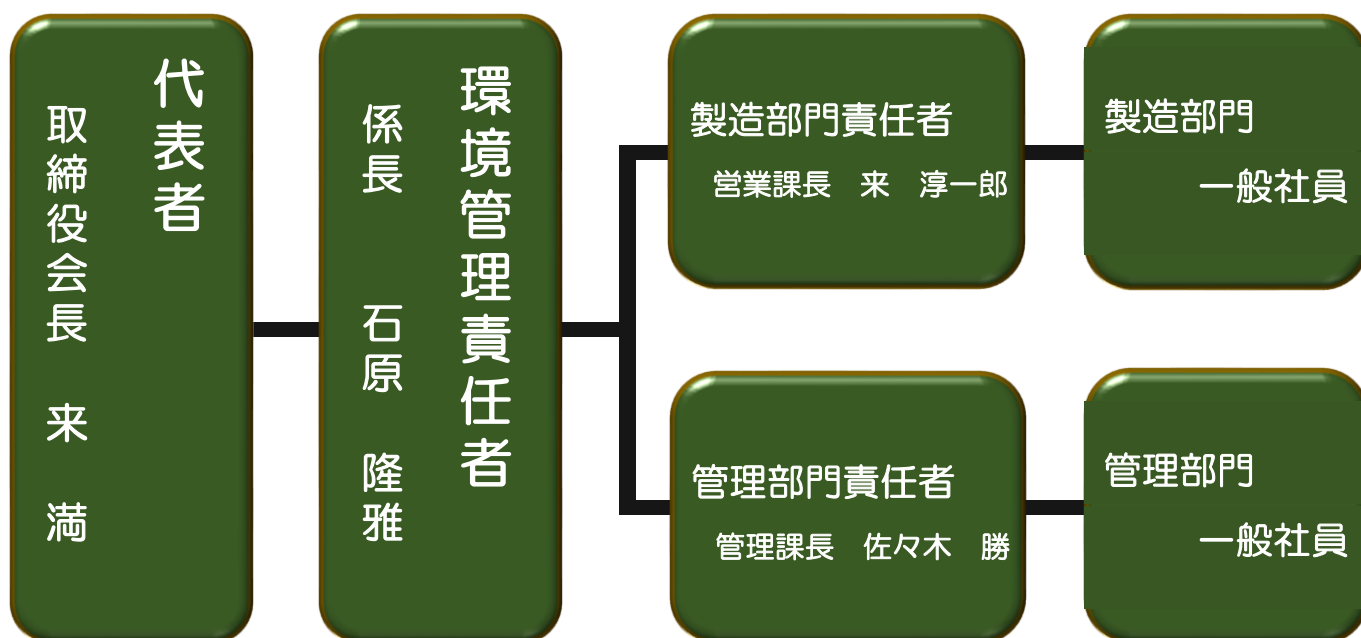
● 品質方針

2020年度は、品質方針の変更はありませんでした。

4.実施体制及びガバナンス



1) EA21環境経営組織図



2) 役割責任及び権限

役割(職位)	責任 及び 権限
代表者	1 . 環境経営方針の制定、誓約及び従業員への周知 2 . 環境管理責任者の任命 3 . 環境経営資源の確保 4 . 是正・予防処置発生時のフォロー、並びに指示 5 . 全体の取組状況の評価と見直し、並びに指示
環境管理責任者	1 . エコアクション21活動全般の施策・運用 2 . エコアクション21の実施記録を経営者に報告 3 . 各種環境関連文書の記録の管理 4 . 環境関連法規の遵守に関する教育 5 . 環境経営レポートの作成、公表
製造(管理)部門責任者	1 . 環境経営目標に即した自部門の環境経営計画の策定・実施 2 . 自部門の環境経営計画の実施状況を環境管理責任者に報告 3 . 自部門の一般社員に対する環境教育の実施
(各部門)一般社員	1 . 各担当項目の施策策定及び施策の実施 2 . 各担当項目の実施状況を環境管理責任者に報告 3 . 担当項目以外の環境保全活動への協力 4 . 環境関連法規に関する知識習得及びその遵守 5 . 活動を通じての部門責任者、環境管理責任者への提案 6 . 各家庭における環境教育の実施



3) 2020年度の変更点

実施体制における2020年度の変更部分はありません。



ガバナンス

～課題とチャンスの明確化とマテリアリティ分析2020～

ガバナンスとは？

「コーポレートガバナンス」。これを日本語に訳すと「企業の統治」。つまり、企業に所属する者自身が、間違いが起こることを防止するためのルールを作り、それを実行することで自らを監視するための取組のことをいいます。

一見我々中小事業者には縁遠そうに思えるこの「ガバナンス」、実はエコアクション21においても「実施体制の構築」という名前で、しっかり要求事項となっています。さすが、エコアクション21！

と、エコアクション21を持ち上げるだけで済まないのが辛いところ。「環境報告ガイドライン2018年版」準拠の報告書を書くためには、これでは不足……。 「重要な環境課題への対応に取締役会がどのように関与しているかを明確にすることが重要」と、またまた難しい文言があるんですよ……。

しかしこんな難題にもしっかり対応できるのがエコアクション21のすごいところ。「課題とチャンス」を次の様に応用すれば、こんな難しい要求にも対応できてしまうのです。

「課題とチャンス」の応用

当社では、従業員が現場で感じるナマの意見を伝える機会として、全従業員を対象に年に一度、当社が抱える課題とチャンスに関するヒアリングを実施。それを基に行うマテリアリティ分析の結果を踏まえ、最終的に経営者が当年度に取り組むべき課題とチャンスや環境経営方針などを決定するという方法を採用することで、従業員の声を経営に生かす取組を実施しています。

次に、2020年度におけるこれら一連の過程について御報告します。

2020年度はコロナ色～課題とチャンス～

2020年度の従業員アンケートにより、以下のような課題とチャンスが抽出されました。

課題(8件)

- ① 新型コロナウイルスの流行
- ② 地球温暖化、気候変動
- ③ 大災害の発生(操業停止リスク)
- ④ 経済活動の停滞、景気悪化(コロナ要因)
- ⑤ 設備老朽化
- ⑥ 顧客からのクレーム(不良が多い)

- ⑦ 得意先が少なく、営業が弱い
- ⑧ 会社周辺の環境変化(工場→マンション)

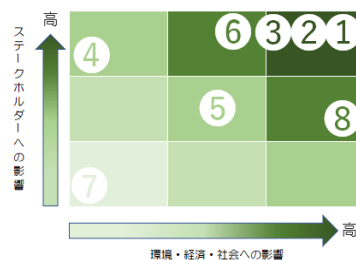
チャンス(6件)

- ① 営業活動の実施
- ② 従業員教育の実施
- ③ 環境活動の継続実施
- ④ コスト削減
- ⑤ 5G普及、自動車電動化
- ⑥ 付加価値の高い製品拡販

見事なまでに、ここでも新型コロナ色の結果に。2020年度も、これを踏まえ、「マテリアリティ分析」を行いました。

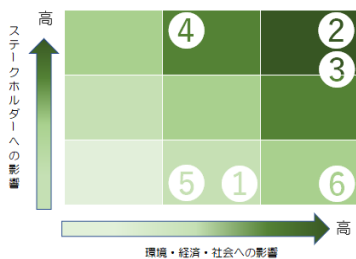
「マテリアリティ分析」とは、自社の重要課題をあぶりだすための手法で、縦軸に「ステークホルダーへの影響」、横軸に「環境・経済・社会への影響」をとった表に事象をプロットし、それぞれの課題をどのくらい重視しているかを明らかにするものですが、2020年度は、以下の様な結果となりました。

課題のマテリアリティ分析



NO.	環境経営方針
①	2、4
②	1-①、4
③	1-①、4
④	-
⑤	-
⑥	1-2、4、2
⑦	-
⑧	3、5、6

チャンスのマテリアリティ分析



NO.	環境経営方針
①	-
②	4、5、7
③	2、9
④	1、2、7
⑤	-
⑥	-

真新しいのは新型コロナウイルスぐらいで、他は昨年度と似通った課題とチャンスが抽出される結果に。新型コロナウイルス対策は必ずしも環境への取組とリンクするテーマとは言えないものの、無視できない事象であることから、2020年度は新型コロナウイルス対策に注力する1年となったことは、言うまでもありません(当社の新型コロナウイルス対策については23頁にて詳述します)。

5.PDCAで見る環境関連法規遵守の取組

1) 法規制遵守関連の環境経営計画と関連SDGs

取組内容	SDGs	実施責任者
事業活動内に該当する法令の改正状況を年1回調査し、改正あるものについては、法令ファイルの入替を行う。		石原 隆雅
工場稼働時の敷地境界における騒音の状況を確認し、記録する。	 	井出 学
第一種特定製品(業務用エアコン等)の点検を行う。	 	グエン ヴァン トゥアン
環境関連法規のための教育又は教育効果確認のためのテストとそのフォローを行う。	 	石原 隆雅
作業環境の騒音測定を行う。	 	山崎 洋幸
労働安全衛生に関する教育を実施する。	   	山崎 洋幸

2) 法規制遵守状況のチェック結果

廃棄物処理法の遵守状況

法令名	条・項	遵守事項	チェック結果	遵守状況
廃棄物処理法	第3条	排出者責任の原則	委託業者の事業系一般廃棄物及び産業廃棄物許可証の写しを受領、確認済。	遵法
	第6条の2 第6項	事業者の一般廃棄物の処理		
	第12条 第2項	事業者の処理 (産業廃棄物 保管基準)	産業廃棄物保管場所の掲示板を設置し、囲いを設けて保管。 保管場所は屋内、床面はコンクリートであり、飛散、流出、地下浸透、悪臭発散の恐れもない。 水銀使用製品産廃(蛍光灯)については保管場所に仕切りを設置。	
	第12条の3 第1項	産業廃棄物マニフェストの交付	2020年度計4枚のマニフェスト交付事例あり。全て適正に記入され、保管もされている。また、これらの報告については、2021年4月8日、越谷環境管理事務所に送付。4月12日受付完了し、控えはファイルにて保管。	
	第12条の3 第6項	産業廃棄物マニフェストの保存		
第12条の3 第7項	マニフェストに関する報告書の作成・報告義務			

リサイクル関連法の遵守状況

法令名	条・項	遵守事項	チェック結果	遵守状況
自動車リサイクル法	第73条	再資源化預託金等の預託義務	2020年度は自動車リサイクル事案は発生していない。 2018年2月に社用車1台を更新時の処理が適正に行われたことを確認。	遵法
家電リサイクル法	第6条	事業者及び消費者の責務	2020年度特定家電の処分事案は無し。 昨年度以降の分のリサイクル券の控えは適正に保管されている。	遵法
資源有効利用促進法	第5条	消費者の責務	2020年度においてはパソコン処分事案は発生していないが、2013年2月の処分時においては適正に処分を実施、書類も適正に保管している。	遵法

典型七公害関連法の遵守状況

法令名	条・項	遵守事項	チェック結果	遵守状況
騒音規制法	第5条	規制基準の遵守義務	毎月敷地境界4か所にて測定を実施。 問題がないことを確認。	遵法
	第6条	特定施設設置の届出	届出済(平成26年4月10日許可番号0030号)。	
振動規制法	第5条	規制基準の遵守義務	未測定(但し、近隣からの苦情は無く、届出時に八潮市役所による検査済)。	遵法
	第6条	特定施設設置の届出	届出済(平成26年4月10日許可番号0030号)。	
八潮市公害防止条例	第17条の1	特定工場設置の許可	届出済(平成22年5月7日許可番号0031号)。	遵法
	第18条の1	特定工場変更の許可	届出済(平成26年4月10日許可番号0030号)。	
	第20条	掲示板の設置	道路沿いの入口に設置されている(写真参照)。	
悪臭防止法	第7条	規制基準の遵守義務	臭気を感じることも無く、近隣からの苦情もないことから、当社により住民の生活環境が損なわれていないと判断できる。	遵法



5.PDCAで見る環境関連法規遵守の取組

その他の環境関連法の遵守状況

法令名	条・項	遵守事項	チェック結果	遵守状況
浄化槽法	第5条	設置等の届出	届出済。	遵法
	第10条	保守点検及び浄化槽の清掃(浄化槽管理者の義務)	分離ばっ気方式、処理対象21人以上(点検3月1回、清掃年1回義務)に対し 点検年4回 (3/5,6/4,9/7,12/4) 清掃年3回 (4/6,10/21,2021.1/8) 実施。問題無し。	
	第11条	水質に関する検査(定期点検)	2020年11月10日に実施 (判定：おおむね適正)	
草加八潮消防組合 火災予防条例	第43条	防火対象物の使用開始の届出等	炭化水素貯蔵量980ℓのため、少量危険物取扱所に該当。 八潮市消防本部に届出済。	遵法
消防法	第13条 3項	危険物取扱者立会いの義務	2019年3月現在、危険物取扱者免状所持者4名。 今後、更に増員予定。	遵法
	第13条の23	保安に関する講習受講義務	2019年度該当者3名。 6月11日(田辺) 7月18日(来 博行) 10月23日(石原) にそれぞれ受講済。	
フロン排出抑制法	第16条 第1項	第一種特定製品の管理者の判断の基準となるべき事項	2020年5月18日、8月6日、11月10日、2021年2月5日に簡易点検実施。記録も保管されている。	遵法
	第41条	第一種特定製品廃棄等実施者の引渡義務	2020年度は業務用エアコン等の入替を実施していないため、同法の適用事例はないが、2011年度実施時に交付された「回収フロン破壊処理証明書」の保管は適正になされている。	
労働安全衛生法	第12条の2	安全衛生推進者等	2018年12月14日、係長山崎 洋幸が安全衛生推進者養成講習を受講。同日修了。	遵法

企業間の取決めの遵守状況

法令名	チェック結果	遵守状況
企業間の取決め (日本ケミコングリーン調達ガイドライン、ルビコン環境負荷物質一覧表)	禁止物質不使用証明書を全サプライヤーから受領し、日本ケミコン株式会社様、ルビコン株式会社様へ提出済。 ルビコン株式会社様については2020年度より評価。	遵法

3) Check 違反・訴訟の有無

環境法規等の逸脱はありませんでした。
また、過去5年間にわたって、違反や訴訟も1件も発生しておりません。

4) Check 法規制の遵守状況の評価と次年度以降の取組内容

活動概要	関連SDGs	評価点	寸評、次年度以降の取組内容
法規制改正状況の確認		10点	遵守状況チェックと同時に実施。 次年度も同タイミングで実施。
騒音測定	 	10点	4か所の内1箇所は規制基準ギリギリ(70db)ではあるが規制値内。 次年度測定を継続し、対策の必要性を検討。
第一種特定製品(業務用エアコン)簡易点検	 	10点	計画通り年4回実施。 次年度も年4回の実施を計画。
法規制遵守のための教育	 	10点	計画通り年4回実施。 次年度も年4回の実施を計画。
リスクアセスメント実施	  	0点	実施せず。 次年度については化学物質を新規で採用することがあった場合に限り採用前に実施する。
作業環境騒音測定の実施	 	0点	実施せず(技術的な問題もあり)。 2年連続計画のみに終わってしまったため、次年度は計画から除外。
労働安全衛生教育の実施	   	10点	計画通り年3回実施。 次年度も年3回の実施予定。

5) Act 法規制遵守の取組に関する代表者の評価・指示

環境関連法の多さにびっくりしました。また、それらを全て遵守していることについて、社員の皆様に感謝します。

6.PDCAで見る緊急事態の想定とその対応策

1) Plan 計画 想定される緊急事態

当社が2020年3月現在想定していた緊急事態は以下の3点です。

- (1) 潤滑油の漏洩
- (2) 地震の発生
- (3) 火災の発生

2020年度は、上記想定に基づき、これらを想定した訓練を、下記環境経営計画に従い、実施しました。

2) Plan 計画 環境経営計画とSDGs

取組内容	SDGs	実施責任者
火災、地震避難訓練の事前準備及び実施指揮とその後のフォローを行う。	4 質の高い教育をみんなに 11 持続可能な消費と生産	佐々木 勝
製造現場の油漏出訓練の実施の事前準備及び実施指揮とその後のフォローを行う。	4 質の高い教育をみんなに 6 清潔な水と衛生 11 持続可能な消費と生産	加茂 隆弘
火災、地震時の心構えに関する教育を実施する。	4 質の高い教育をみんなに 11 持続可能な消費と生産	佐々木 勝
災害用物資倉庫の管理を行う。	3 気候変動に具体的な対策を 6 清潔な水と衛生 11 持続可能な消費と生産	佐々木 勝

3) Do 実施 緊急事態の対応及び訓練状況

潤滑油漏洩時訓練(2020年11月13日実施)

配管の結合部のナットが緩み、油が漏洩してしまった状況を想定しての訓練を実施しました。

実際に配管が外れてしまった状態を再現した上で、ポンプの停止から補修までの一連の作業を行うという、大変実践的な訓練となりました。



密を避けての地震・火災想定避難訓練(2020年11月9、10日実施(計4回))

当社にとって通算10回目となる避難訓練。今回は従来の全員一斉実施のスタイルから、密を避けるため4班に分けて実施するという、いかにもコロナ禍らしい「新スタイルの避難訓練」となりました。

「他の活動を行う際の参考になったのでは？」等々、新スタイルの従業員からの評価はますますといったところでした。

肝心な内容についても、第10回記念(?)訓練にふさわしい、緊張感のある、充実したものとなりました。



練習用消火器を使用した消火訓練(2020年11月9,10日実施(計4回))

例年通り、避難訓練の後は練習用水消火器を使っの模擬消火訓練。

ピンを外す→火元にホースを向ける→レバーを握る、という消火器の基本動作を体に染み込ませる重要な訓練。今回もその重要性を全員がしっかりと理解し、緊張感を持って取り組むことができました。



番外編 備蓄品(除菌シート)の放出(2020年4月2日)

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、突如市場から姿を消したマスクやアルコール、除菌シートなどの衛生用品類。

当社では2018年4月より災害時用備蓄品として飲料水、除菌シート、カンパンを準備。その中から、一人につき2個という制限付きながら除菌シートを配布。

ほんのわずかではありますが、備蓄のお陰で従業員全員に「有事の安心」を届けることができました(マスク、アルコール不足を読めなかったことは反省点、です……)。



4) Check 緊急事態の想定・訓練の評価と次年度以降の取組内容

活動概要	関連SDGs	評価点	寸評、次年度以降の取組内容
火災・地震想定避難訓練の実施		10点	計画通り実施。密回避の好事例。コロナ次第ではあるが次年度は全員一斉の訓練実施予定。
油漏出時訓練の実施		10点	計画通り実施。次年度も実地訓練を計画。
火災・地震時の心構えに関する教育の実施		10点	年2回計画、計画通り実施。次年度も年2回の実施を計画。
災害用物資の検討、調達、備蓄及び管理		10点	今年度備蓄品の新規購入なし。備蓄品は適切に管理されている。次年度は実情を踏まえ新たな備蓄品(マスクなど)の調達を検討。
八潮市防火安全協会主催の消火訓練への参加		—	訓練場所確保できず当訓練は今後開催しないとの通達あり。代替策を調査・検討する。

5) Act 緊急事態の想定・訓練に関する代表者の評価・指示

訓練とか練習とかいうものは、毎年定期的にやらないと風化して、やり方自体も忘れてしまうものです。くり返し行うことが大切なことです。

6.PDCAで見る緊急事態の想定とその対応策

来ハトメ環境トピックス2020

②2つの緊急事態追加案のその後

～未知の疫病蔓延と気候変動適応策(洪水)への取組～

昨年度レポートでの「提案事項」

これも十年以上にわたりレポートを発行し続けた成果とでも言いましょうか。従業員の家族、得意先様といった当初の想定読者を大きく飛び越し、昨今では企業の環境担当者様、学生、はたまた自治体、お笑い芸人……と、作者の想定を桁違いに上回るほどの多様な年齢、職業の皆様に、このレポートが読まれているんだとか…

「これはいい加減なことは書けないな。」とってはみるものの、結局いつもこんな調子……。文章は書く者の人となりを表す、とはよく言ったもので、さすがに文章からにじみ出てくる性格は隠せないもの。よって今年も、変わらずこんな感じで書き綴っているわけです……。とは言え、性格と内容は別問題。昨年発行のレポートの緊急事態のページでこんな提案をしています。

「BCP(事業継続計画)の観点からも当社としての気候変動に対する適応策と、未知の疫病蔓延への対応策を想定される緊急事態に加えるべき」。この提案のその後について、今年度詳細な説明が求められるのは至極当然！ですよね。

そこで、当トピックでは作者のいい加減な性格はさておき、この部分の正確な報告に努めていくこととしましょう。

疫病蔓延(新型コロナ)対策

2020年初頭より猛威を振るい始めた新型コロナウイルス。未知の感染症は当社にとっても脅威な存在でした。しかし当社は裾野の極めて広い電子部品のサプライチェーンの一端を担う製造業。ゆえにテレワークというわけにもいかない……。そこで、早くからコロナと向き合いながら、可能な限り平時同様の体制で生産を続けることを選択。様々な準備を進めていきました。

まずは会社として新型コロナに対峙するための準備として2020年4月「新型コロナウイルス対策に関する従業員アンケート」を実施。それを踏まえて様々な試験運用、環境整備を経て、8月には会社としての「新型コロナウイルス対策ガイドライン」を策定。それに基づき、入社時の検温(下写真)、体温記入、アルコール消毒に始まり、社内でのマスク着用、発熱時における出社制限など、考えられる限りの対策を実施。コロナを正しく恐れながら、今日も元気に生産を続けています。



気候変動適応策(洪水)への取組

当社の南側、悠然と流れる中川。当社からの距離は直線距離にしておよそ200m。海拔1.9mの低地であることも相まって、中川氾濫時には最大で3mの浸水※



新中川橋から当社方面を望む
写真右のネット奥中央付近が当社

が想定される場所に工場を構える当社にとって、昨今の気候変動の影響と思われる豪雨は決して他人事ではありません。そこで昨年9月、気候変動に伴い発生する洪水に対する被害を軽減するための取組(気候変動適応策)の前準備として、想定フローの策定とアンケート形式による社内危険箇所や取り組むべき対策案のヒアリングを実施。それに基づき具体的な取組内容を策定していくこととしました。

「給水土のうを準備すべき」、「配線の見直しが必要」など前向きな意見が出された一方、「注目されるために始める取組のように感じる」という、勘違いも甚だしい意見も見られるという、表現し難いスタート、となりました…
どんな取組でも大体初めはそうであったように、気候変動適応策についても定着までには相当の苦勞を要するのでは？というのが、こうした意見を目の当たりにした私の感想。しかし、ここで諦めてしまえば、迫りくる脅威に無防備で近づいていくようなもの。気候変動適応策の重要性について、時間をかけて少しずつ丁寧に説明して浸透させていくかないでしょう。

そんな訳で、運用初年度の2021年度については、簡単な土のう積み訓練を実施できればまずは万々歳。それ以降については、初回の訓練を足掛かりに取組を徐々に広げていけるよう、社内啓発、他社事例の研究等将继续ていきます。

※「八潮市ハザードマップ」より

宜しければ、こちら是非!!

Youtube「来ハトメ工業環境・CSRチャンネル」にて「コロナに負けるな！遅しき環境経営」絶賛公開中！

下記QRコードからご覧頂けます。



来ハトメ環境トピックス2020

 ③ 取組4年目で見た光と影
 ～「私のSDGs決算報告2020」～

豪華客船「SDGs丸」と共に4年

当社がSDGsを始めたのは2017年9月。約19%という当時のSDGsの認知度(『「SDGsに関する意識調査」結果報告』一般財団法人 経済広報センター(2019年3月発行)より)が示す通り、開始当初からSDGsを知っていた従業員はゼロというのはまだ良い方で、「何でこんなことまでするの?」といった否定的な意見を社内、外を問わず、色々なところから頂いたり……。まさに「前途多難な船出」といったところでした。

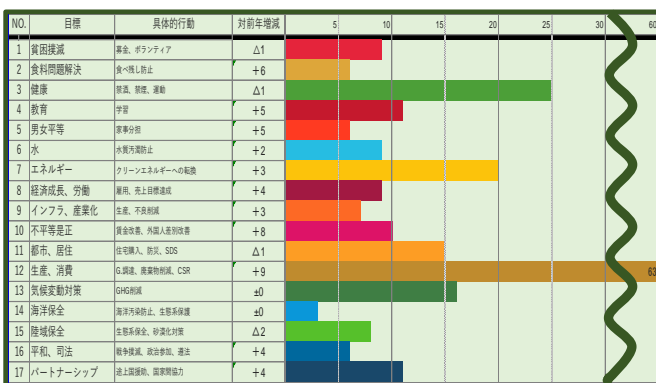
ところがいざ出船してみると、SDGsへの取組を通じ、自分のあるべき姿を見出したり、理想の自分が実現できたりといった「プチ成功体験」続発。SDGs丸は、実に快適。心地よい船旅を我々に提供してくれました。

あれから4年。SDGs丸の快適さは多くの人々から支持され、今では押しも押されぬ豪華客船に!

当社の取組「私のSDGs」豪華客船のごとく悠然と進んだかはさておき、今年も恒例の「ふり返り」をここですることに……。

心なしかちょっと波が高くなってきた、ような気がします……。

まずは「光」



SDGs個人目標集計結果(2020年度)

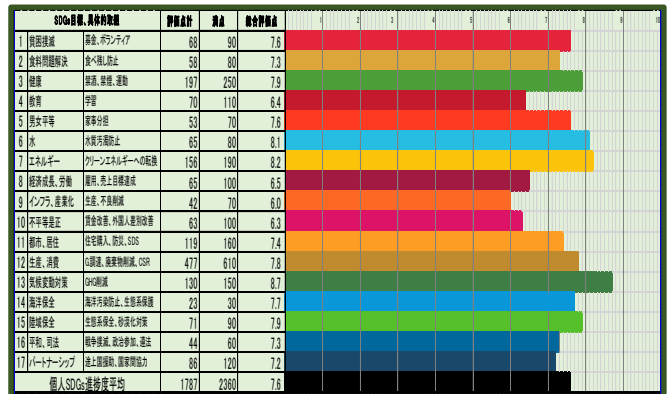
上の棒グラフは2020年度「私のSDGs」の全員分の目標数(アイコンベース)の集計結果を示したものの。

「目標3」など、小幅に減少した一部を除いて、前年度よりも大幅増。特に従来、ほとんど挑戦されなかった、目標2,5,8,10といった環境以外の分野への意識が高まり、挑戦の意欲が芽生えたことがよく分かります。

その結果、2019年度の190個から236個へと、わずか1年で46個の大幅増。これは、従業員一人ひ

とりが、SDGsを自分のあらゆる方面での成長に繋げるためのツールとして使い始めた結果の表れとも言えるでしょう。

その一方で「影」の部分も……



私のSDGs「ふり返り」結果(2020年度)

毎年3月に行う「ふり返り」。これは、各個人が年初に立てた目標を実行した結果を自分自身で10点満点で評価した結果をアイコン毎に集計、平均化したもの。

結果は7.6点。ここまで7.8点(2017年度)、7.9点(2018年度)、7.9点(2019年度)と推移してきた中で、4年目にしてまさかの最低点。目標8,9,10といった辺りの点数が思わしくなかったことが大きく影響してしまったようです。

目標8,9と言えば経済、すなわち仕事に関わる部分。プロ意識が邪魔をして仕事に対する自己評価は総じて皆低迷。こういったところも影響したのかも知れません。

とにかく、このエンドレスの取組、反省すべきは大いに反省しつつ、来年度に繋げていく。それしかありません。

でも、ここだけは誇りたい!!

「ハイ、ダメでした!」で終わってしまっただけ、努力の結果の総決算としてはあまりに残酷なような気がするので、ある部分を大いに褒めて、この話を締めようと思います。

「家事」や「ボランティア」への取組が目標で多く見られるようになり、(以前に比べれば)「ふり返り」時の評価点も高くなっている、という特徴が今年度顕著に見られました。これこそSDGsへの取組を通じて、自分以外の他人を想う気持ちが芽生え、行動する習慣がついてきたことの表れであり、まさにSDGsがもたらした自己変革の好事例!と言えるのではないのでしょうか。

7.数字で見る2020年度環境負荷の全体像

1) 過去5年間の環境負荷の実績

項目(単位)	2015	2016	2017	2018	2019	
CO ₂ 排出量	CO ₂ 排出量(kg-CO ₂)※1	251,277	299,131	225,161	9,856	8,585
	電力(kWh)	562,463	623,392	700,395	667,351	513,107
	灯油(ℓ)	1,227	1,641	2,030	1,815	1,488
	LPG(kg)	474	506	501	483	396
	ガソリン(ℓ)	3,285	2,574	2,338	1,435	1,360
廃棄物	事業系一般廃棄物(kg)	1,860	1,285	1,084	18,338	1,058
	産廃(廃ウエス)(kg)	1,400	9,030	1,800	2,000	2,000
	紙くず(リサイクル量)(kg)	1,660	2,270	2,270	2,920	1,930
	廃アルミ(有価物)(kg)※2	241,234	279,020	313,520	311,780	229,080
水	上水(m ³)	405	418	416	437	374
化学物質	炭化水素(ℓ)※3	12,600	16,400	21,600	21,400	14,000
	潤滑油(ℓ)※4	22,000	35,000	34,000	28,000	20,000
グリーン調達率(%)	80.52	71.79	81.49	84.44	74.69	

2008年度東京電力(株)の実排出係数(0.418kg-CO₂)を基に算出しています(2016年度まで)。

※1 二酸化炭素排出量 2017年度については、日本テクノ(株)の調整後排出係数(0.447kg-CO₂、2017年10月まで)とプレミアムグリーンパワーの調整後排出係数(0.000kg-CO₂、2017年11月以降)を基に算出しています。

※2 廃アルミ(有価物)は、環境経営目標「不良品の発生削減による材料歩留まりの向上」の評価項目になります。

※3 炭化水素の物品名は「ソルトワンプ-1」(第2石油類 非水溶性)になります。

※4 潤滑油の物品名は「ラタックコンパウンド」(第4石油類)になります。

項目毎の基準年度は、2)環境目標の達成状況を御参照下さい。

2) 2020年度の実績と目標達成状況

二酸化炭素排出量に関するもの

項目	単位	基準年度	目標値	実績値	達成状況
二酸化炭素排出量	総量(kg-CO ₂)	2013年度	221,908	11,390	達成
電力使用量	※1洗浄袋数(調整)原単位(kWh/袋)	2015年度	20.00	17.17	達成
灯油使用量	稼働日原単位(ℓ/稼働日数)	2010年度	5.81	9.31	未達
LPG使用量	稼働日原単位(kg/稼働日数)	2010年度	2.71	2.05	達成
ガソリン使用量	総量(ℓ)	2018年度	1,406.46	1,437.48	未達

廃棄物排出量に関するもの

項目	基準年度	単位	目標値	実績値	達成状況
事業系一般廃棄物	2014年度	総量(kg)	1,705	1,067	達成
産廃(廃ウエス)	2017年度	総量(kg)	1,782	1,400	達成
紙くずリサイクル率	2010年度	※2紙くず(kg)/ゴミ総量(kg)×100	34.64%	44.27%	達成
廃アルミ(有価物)	2010年度	※1洗浄袋数(調整)原単位(kg/袋)	8.74	7.66	達成

水使用量

項目	基準年度	単位	目標値	実績値	達成状況
水	2015年度	稼働時間原単位(m ³ /稼働時間(h))	0.209	0.199	達成

化学物質使用量に関するもの

項目	基準年度	単位	目標値	実績値	達成状況
炭化水素	2017年度	洗浄袋数原単位(ℓ/袋)	0.585	0.47	達成
潤滑油(ラタック)	2010年度	※1洗浄袋数(調整)原単位(ℓ/袋)	0.84	0.72	達成

グリーン調達

項目	基準年度	単位	目標値	実績値	達成状況
グリーン調達	—	グリーン調達率(%)	83%以上	71.98%	未達

※1洗浄袋数(調整)原単位とその算出方法(電力、ラタックの原単位算出に使用)

- 手順1. 当月洗浄袋(ロット)数÷当月製造数=製品1個あたり袋数を計算する -①
 手順2. 調整(1)の値を計算する 調整(1) = ① ÷ (基準年洗浄袋(ロット)数 ÷ 基準年製造数) -②
 手順3. 調整(2)の値を計算する 調整(2) = {1- (②-1)} × 当月使用量 -③
 手順4. 調整後原単位を計算する 調整後原単位 = ③ ÷ 当月製造数

※2ごみ総量(kg)：事業系一般廃棄物(2021年度：1,067kg)、産廃(廃ウエス)(2021年度：1,400kg)、紙くず(2021年度：1,960kg)の合計量となります。

表中赤太字の項目は、目標値未達の項目を表します。

3) Check
確認 2020年度マテリアルバランス

インプット 上:使用(排出)量 下:費用	プロセス	アウトプット 上:処分(売却)量 黒:収入 赤:支出
アルミ材料 558,221kg 376,529千円	原材料調達	
電力 525,194kWh 11,391千円	製造	CO ₂ 11,390kg-CO ₂ — 千円
灯油 2,066ℓ 166千円		事業系 一般廃棄物 1,067kg 47千円
LPG 454.29kg 156千円		産廃 (廃ウエス) 1,400kg 92千円
ガソリン 1437.48ℓ 194千円		
炭化水素 13,000ℓ 3,770千円		
潤滑油 22,000ℓ 7,250千円		紙くず 1,960kg 0.04千円
上水 371m ³ 73千円		排水 (浄化槽維持費用) 371m ³ 96千円
	販売	製品 323,971kg 595,602千円 アルミ スクラップ 234,250kg 35,379千円

8.PDCAで見る2020年度環境活動

二酸化炭素排出量（目標値：総量（kg-CO₂）

Plan 中長期環境経営目標

（単位：kg-CO₂）

年度	目標値	基準年度比
2020	221,908	32.0%削減
2021	216,034	33.8%削減
2022	210,160	35.6%削減
2023	204,287	37.4%削減
2024	198,413	39.2%削減
2030	163,169	50.0%削減

基準年度	2013年度
※基準年度実績	326,337kg-CO ₂

※CO₂排出量の基準年度と長期目標設定について

2015年12月に採択された「パリ協定」の目標達成のために、わが国では、「2030年度までに2013年度比26%、2050年までに80%の削減を目指す(地球温暖化対策計画)」という目標が設定されました。当社においても、この目標になぞらえる形で長期目標のゴールを2030年度とし、目標値としては、国の削減目標よりも遥かにチャレンジングな「50%削減」とし、取組を進めていくこととしました。

中長期環境経営目標達成のために

2017年11月より調達をスタートしたグリーン電力(CO₂排出係数ゼロ(令和元年度実績))の恩恵を受け、二酸化炭素排出量をかなり抑えた状態での操業が維持できています。

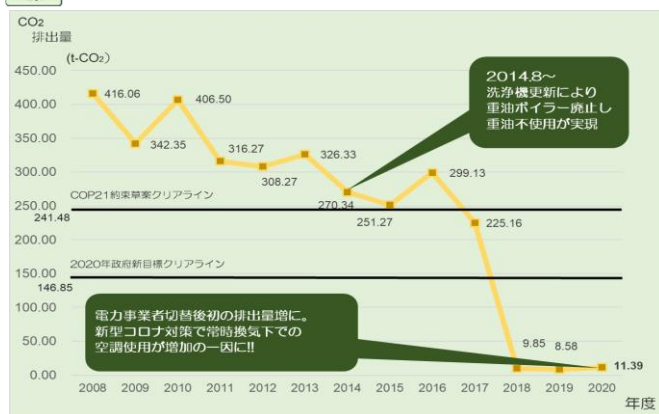
この状態を維持するためには、再エネが選ばれ続ける環境づくりが何より重要。日頃の内部コミュニケーションや環境教育を通じて、事あるごとに再エネ購入の意義を訴え続けていますが、これは再エネの購入を続けていく限り、永久に行ってもいいくらい大切なことであると考えています。

また実にタイムリーなことに、つい先日、国の二酸化炭素削減目標が「2013年度比46%削減」に更新されるという新聞報道がありました。このような追い風を上手く利用しつつ、社内の削減を引続き進めていきます。

Do Check 環境経営計画と具体的取組

当社における二酸化炭素の具体的な排出源は、エネルギー(電力、灯油、LPG、ガソリン)の4項目)使用に伴うものとなります。それぞれの具体的な取組・結果及び分析については、後の頁にて詳述しますので、御確認下さい。

Check 二酸化炭素排出量の推移



2020年度は、大幅削減に成功した前年度から一変、約33%の大幅増という結果になりました。新型コロナによる影響を受けた時期が冷暖房を使用しない時期(4月~6月)と被った反面、売上が急回復した時期が暖房需要が多い時期(11月~2月)と被ったことで灯油暖房の影響を大きく受けたことがこの主要要因です。

ハイブリッド車の燃費も、冬は悪化傾向。当社にとって、電力事業者の動向と冬は要警戒！です。

Act 二酸化炭素排出量削減に関する代表者の評価・指示

コロナ禍の影響で真冬でも密を防ぐため、年間を通じて戸、窓を開けっぱなしにした。そのため暖房器のサーモスタットが機能せず、付けっ放しになったため仕方ないと思う。それにしても寒い冬だった。早くコロナに退散して欲しい。



レポートを読み解くためのキーワード

当社独自の評価基準「SDGs評価点」とは？

SDGsで環境経営を総点検

当社環境経営レポートでは、2018年版より、「取組状況の確認及び評価(Check)」の手法として「SDGs評価点」なるものを採用しています。

これは、SDGsの観点から当社の環境経営に関する取組状況を点数化することと、当社の取組がSDGsをどれだけ満たすものとなっているのか、数値的に可視化することを狙い、設定したものです。

年間の環境活動の状況をいざ評価しようにも、数字で表せる使用(排出)量ならまだしも、教育・訓練や削減に繋がる活動の実施状況などについては、評価が難しいというのが、従来の悩みでした。

そこで、環境経営計画策定時に全ての計画をSDGsと紐付けし、年度終了時に独自基準に基づきすべての計画を点数化。そうすることで、今までどうしても表現が難しかった数字に表せない活動の取組状況を数字で表現したり、年度毎の比較をすることまで可能となりました。また、SDGsに紐付けした結果をグラフ化することで、現在の活動がSDGsをどれだけ満足する活動となっているのか、欠けている部分はどこなのかというところまで、「見える化」できてしまう。いいことづくめの評価方法ではないのかな?と考案者として自画自賛している次第です。

このようにいいことづくめ(?)の「SDGs評価点」。これが今後世の中に広まるかどうかはひとまず置いておいて、その評価基準は、次の通りです。

「SDGs評価点」評価基準

環境関連法規(17～20頁)

10点満点。遵守事項各項目につき遵守されていないものがあつた場合、1項目ごとに△1点。

また、毎月確認が必要な項目については、年間完全達成で満点、達成できない月があれば1点減点とする。

緊急事態の想定とその対応策(21、22頁)

10点満点。2020年度年初に予定した訓練3項目(避難訓練、油漏出訓練、八潮市消火訓練)について、実施した場合は10点、未実施の場合は理由の如何を問わず0点とする。

項目毎の取組(数値目標)(27～41頁)

目標達成率を点数とする(但し、100%以上10点(満点)、小数点以下切捨て)。

項目毎の取組(教育訓練)(17～52頁)

各教育訓練項目それぞれ10点満点。実施回数にて採点し、計画通り実施の場合は満点(10点)、未実施の場合は、未実施1回毎の減点=10÷実施予定回数(小数点以下切上げ)に基づき減点する。

項目毎の取組(数値以外の目標)(27～52頁)

実施の場合は満点(10点)、未実施の場合は理由の如何を問わず0点とする。

補足

1つの環境活動計画につき2つ以上のSDGsが並存しているものについては、どちらも同じ点数であるものとして評価する。

当社環境経営の気になる最新情報は
「来ハトメ環境・CSRチャンネル」で
今すぐチェック!!



Youtube「来ハトメ工業環境・CSRチャンネル」QRコード

8.PDCAで見る2020年度環境活動

電力使用量(目標値：洗浄袋数(調整)原単位(kWh/袋))

Plan 中期環境経営目標















(単位:kWh/袋)		
年度	目標値	基準年度比
2020	20.00	5%削減
2021	19.79	6%削減
2022	19.57	7%削減
2023	19.37	8%削減
2024	19.16	9%削減
基準年度	2015年度	
基準年度実績	21.05kWh/袋	

中期環境経営目標達成のために

当社で購入中の電力はCO₂排出係数ゼロのグリーン電力。しかし、2007年に増築した部分(休憩室)ではごく少量(約0.02%(2019年度))ながら排出係数のある電力を購入している状態です。

まずは今年度中に排出係数のある電力の完全撤廃を実現させ、そのあとは再エネの「調達コスト」と毎年格闘。ハッピーな2030年を迎えられるように頑張っていきます。

Plan 2020年度環境経営計画とSDGs

項目	SDGs	実施責任者
毎月の電力使用量を記録し、各月毎の見直しを行う。	 	田辺 栄一
朝礼時に電力使用削減啓発(年2回)を行う。	 	田辺 栄一
電力関連の教育(年6回)を実施する。	 	田辺 栄一
休憩室用電源(現在東京電力従量電灯B)をグリーン電力へ切り替える。	  	田辺 栄一
QC会議時に電力使用料金の報告を行う。	 	田辺 栄一
デマンド目標を夏期290kW、冬期260kWとし、警告表示時の行動を策定、指揮する。		田辺 栄一
デマンド設定値逸脱防止のため、ピークシフト生産、前倒し生産等の施策を検討、実行、指揮する。		来 満
製造現場(田辺)、洗浄場(斉藤)、2Fフロア(安田)の温・湿度を毎日記録する。		田辺 栄一 斉藤 進 安田 ジョセフィーナ

原単位算出式：※基準年度の洗浄袋数を基に調整した電力使用量(kWh)÷洗浄袋数(袋)

※原単位計算方法については26頁「※1洗浄袋数(調整)原単位とその算出方法」をご覧ください。

Do 2020年度電力使用量削減に関する主な取組

その1. 念願の完全グリーン電力化実現!!

2020年1月、遂に遂に念願の休憩室グリーン電力化工事を敢行!

工事と言っても、既存事業者へ電気の使用停止の連絡と簡単な配線工事、プレーカーの撤去のみと、実に簡単なものでした……。

こんなことなら、もっと早くお願いすべきでした(反省……)。

その2. 再エネ調達コスト削減大作戦

「もっとコストに敏感にならなきゃ!」

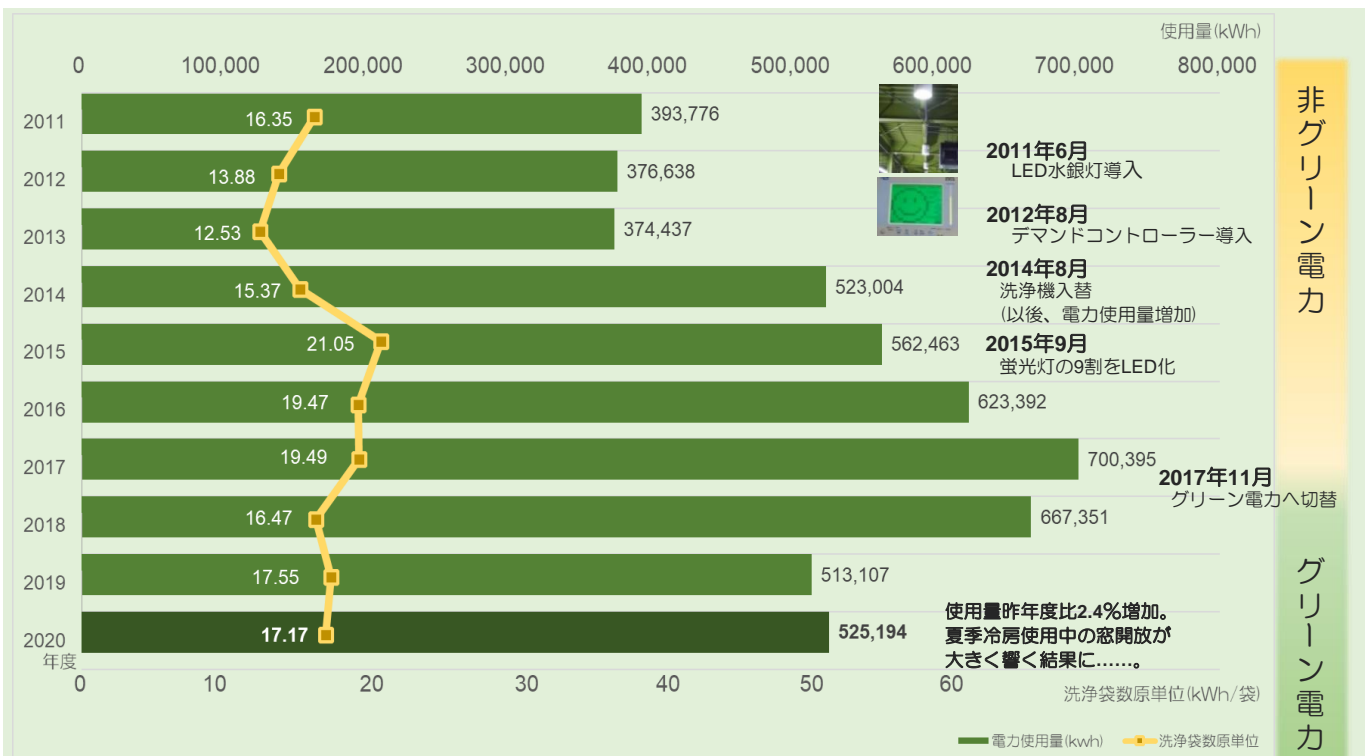
7月の更新審査で審査員から受けた指摘を受けて

始めた「再エネ調達コスト削減大作戦」。調べてみると定額制、変動制、長期割引等々。電気料金の世界は調べてみると実に各社各様。とても奥が深い世界でした。

成果、ですか?少しですが、ありましたよ!

Check
確認

電力使用量、原単位の推移、取組の評価と次年度を取組内容



非グリーン電力

グリーン電力

活動概要	関連SDGs	評価点	寸評、次年度以降の取組内容
電力使用量の記録 (原単位目標達成率)	12 13	10点	原単位目標達成率116.48%(達成)。次年度は基準年△6%を目標とする。
朝礼時啓発教育(年2回)実施	4 13	10点	計画通り実施。次年度年4回実施を計画。
電力関連の教育(年6回)実施	4 13	10点	計画通り年6回実施。次年度は年8回実施を計画。
休憩室電源をグリーン電力へ切替	7 12 13	10点	2021年1月実施(完了)。
QC会議時に電力料金の報告	4 12	0点	4/28をもってQC会議中止に。次年度は取組から除外。
デマンド目標遵守	13	10点	278kW(目標達成且つ昨年度比△8kW)目標値は次年度も据置。
デマンド設定値逸脱防止のための施策実施。	13	10点	主に設定値逸脱時の限定生産を実施。次年度も継続。
温・湿度の記録	13	10点	全エリア計画通り実施。次年度も継続。

次年度は上記に加え、①電力事業者の比較(コスト抑制策として)②デマンド抑制のための設備の情報収集、提案及び導入のための検討の2点を環境経営計画に追加します。

 Act
見直し

電力使用量削減に関する代表者の評価・指示

コロナ禍の影響で、冷房中も戸、窓を開けるので、室内の設定温度まで下がらず、使用量増加の結果となっている。

8.PDCAで見る2020年度環境活動

灯油使用量(目標値：稼働日原単位(ℓ/日))

Plan 中期環境経営目標

年度	目標値	基準年度比
2020	5.81	6%削減
2021	5.75	7%削減
2022	5.69	8%削減
2023	5.62	9%削減
2024	5.56	10%削減
基準年度	2010年度	
基準年度実績	6.18 ℓ/日	

(単位: ℓ/日)

中期環境経営目標達成のために
当社では、灯油は暖房器の燃料用のみと、用途が限定されています。
昨今の冬の寒さのせい、設備の劣化によるものなのか、未達の状態が続いているため、一向に削減目標値が減っていきません。「長く使うことがエコ」という代表者の持論をいつか覆すことを目標に、粘り強く電気式への切替に向け説得を続けていきます。

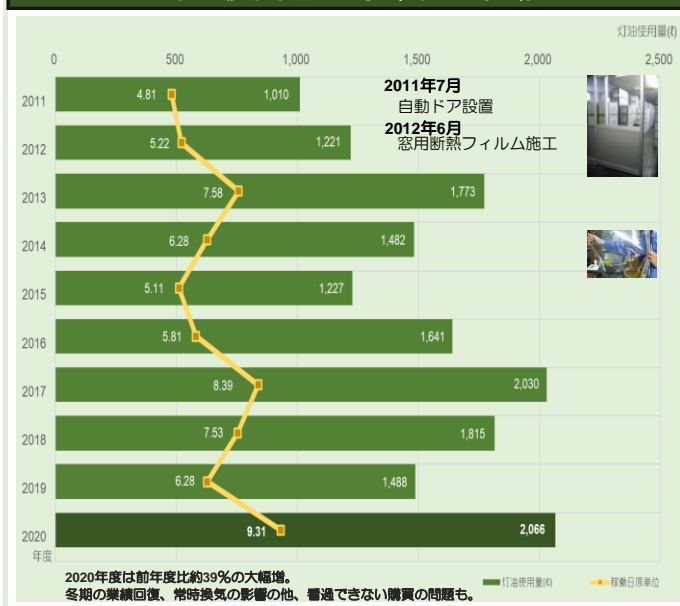
Plan 2020年度環境経営計画とSDGs

項目	SDGs	実施責任者
毎月の灯油使用量を記録し、各月毎の見直しを行う。	12 持続可能な消費の推進	三輪 千鶴
暖房器の出力を「中」以下に絞ると共に、稼働中は重ね着(ウォームビズ)を実施する。	13 気候変動に起因する影響の軽減	全従業員
暖房器のフィルター、熱交換器清掃を実施する。	7 持続可能なエネルギー、12 持続可能な消費の推進	石原 隆雅

灯油使用量原単位算出式：使用量(ℓ)÷当月の稼働日数(日)

Do 使用量・原単位の推移、分析、取組の評価と次年度の取組内容

灯油使用量・原単位の推移



2020年度灯油使用量削減の活動に関する分析

使用量前年度比約39%、原単位では実に48%の大幅増という結果に……。秋からの業績急回復で、灯油使用時に稼働が絶好調であったことと、コロナの影響で常時換気をしたことが主要因。また、業者の営業に負け、月2回購入した事案も見られ、是正処置も実施しました。

取組の評価と次年度の取組内容

数値目標の達成度 関連SDGs
6点(原単位目標達成率62.39%)
出力遵守、重ね着の実施 関連SDGs
10点(全員が実施)
フィルター、熱交換器清掃 関連SDGs
0点(実施忘れ。)
次年度の取組内容
フィルター清掃忘れがあったため、暖房器に清掃月を記入し、次年度は忘れずに実施します。

Act 灯油使用量削減の取組に関する代表者の評価・指示

これもコロナ禍の影響で削減どころか増加に転じている。
全くお祓いでもしたい気分。

LPG使用量(目標値：稼働日原単位(kg/日))

Plan
計画

中期環境経営目標

(単位:kg/日)

年度	目標値	基準年度比
2020	2.71	10%削減
2021	2.68	11%削減
2022	2.65	12%削減
2023	2.62	13%削減
2024	2.59	14%削減
基準年度	2010年度	
基準年度実績	3.01kg/日	

中期環境経営目標達成のために

フォークリフト燃料と湯沸器、生産現場の金型焼入れ作業に使用。お茶出しの廃止や冬の湯沸器のガス、水量節約等細かいことを積み重ね、見事昨年度まで、活動開始以来連続目標達成を継続できています。

非常に細かいことではありますが、こうした良い流れを切らぬよう、確実に計画を実行することに努めていきます。

Plan
計画

2020年度環境経営計画とSDGs

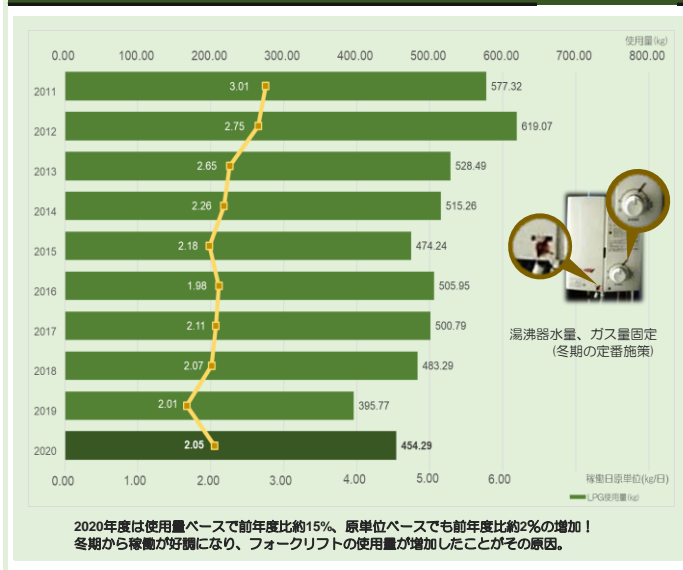
項目	SDGs	実施責任者
毎月のLPG使用量を記録し、各月毎の見直しを行う。	12 持続可能な消費生活 13 気候変動への対応	グエン ヴァン トゥアン
フォークリフトアイドリングストップのための啓発を実施する。	4 質の高い教育をみんなに 13 気候変動への対応	グエン ヴァン トゥアン
手洗い時瞬間湯沸器使用禁止期間を設定し、事前啓発と効果の検証をそれぞれ行う。	4 質の高い教育をみんなに 13 気候変動への対応	グエン ヴァン トゥアン
冬期の瞬間湯沸器のガス、水量を設定し、事前遵守啓発と事後の効果検証をそれぞれ行う。	4 質の高い教育をみんなに 13 気候変動への対応	グエン ヴァン トゥアン

LPG使用量原単位算出式：使用量(kg)÷当月の稼働日数(日)

Do
実施Check
確認

使用量・原単位の推移と分析、取組の評価と次年度の取組内容

LPG使用量・原単位の推移と分析



2020年度LPG使用量削減の取組の評価

数値目標の達成度

10点(原単位目標達成率132.47%)

フォークリフト啓発

0点(完全な計画倒れに終わる)

夏期湯沸器使用禁止

10点(前任者指導の下、確実に実施)

冬期湯沸器使用ルール遵守

10点(前任者指導の下、確実に実施)

関連SDGs



関連SDGs



関連SDGs



関連SDGs



次年度の取組内容

フォークリフトエコドライブ啓発を行ったものの、啓発でどうにかなる部分はあまりにも少ないというのが率直な感想です。従って、今迄の活動で効果が大きかった部分(冬期湯沸器使用ルールの徹底)に絞り、削減活動を続けていきます。

Act
見直し

LPG使用量削減の取組に関する代表者の評価・指示

手洗い用の湯沸し器使用は11月から3月まで。寒がりの私には、4月に冷水で手を洗うのは相当にきつい。但しこれも目標達成のためと思えば何とかできる。

8.PDCAで見る2020年度環境活動

ガソリン使用量(目標値：総量(ℓ))

Plan
計画

中期環境経営目標

(単位:ℓ)

年度	目標値	基準年度比
2020	1,406.45	2%削減
2021	1,392.11	3%削減
2022	1,377.75	4%削減
2023	1,363.40	5%削減
2024	1,349.05	6%削減
基準年度	2018年度	
基準年度実績	1,435.16 ℓ	

中期環境経営目標達成のために
2015年度(2台ともガソリン車だった最後の年)と比べ約56%の使用量削減。設備の更新の重要性を思い知らされた事例でした。とは言え、年間約3tのCO₂を排出していることは紛れもない事実。更なる削減のためには、日常の使用もさることながら、次回の買替時、正しい選択がなされるように、啓発に力を入れること。これに尽きると思います。

Plan
計画

2020年度環境経営計画とSDGs

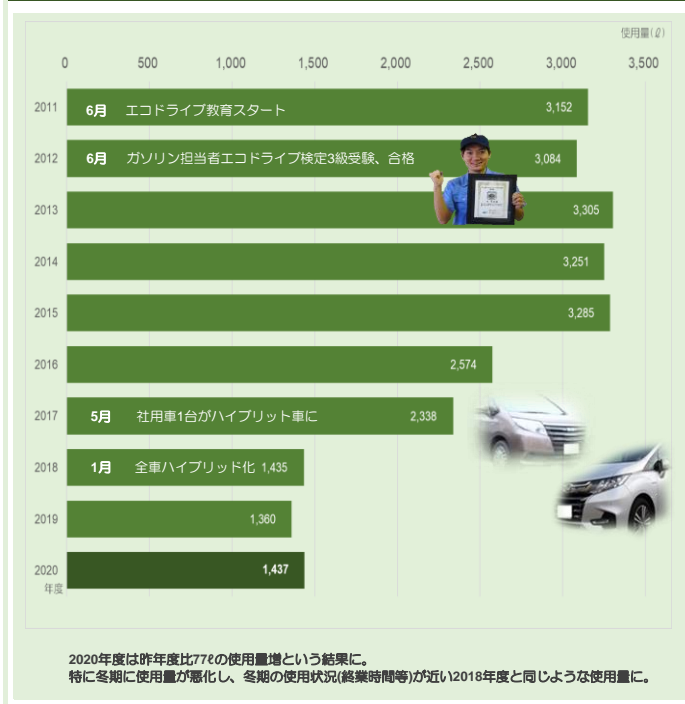
項目	SDGs	実施責任者
毎月のガソリン使用量を記録し、各月毎の見直しを行う。	12 持続可能な消費と生産 13 気候変動に具体的な対策を	来 尊重
効果的なエコドライブ方法、低公害車の利点等に関する啓発教育を行う。	3 持続可能なエネルギー 4 質の高い教育をみんなに 7 持続可能なエネルギー 13 気候変動に具体的な対策を	来 尊重
実車によるエコドライブ乗車体験実習を行う。	3 持続可能なエネルギー 4 質の高い教育をみんなに 13 気候変動に具体的な対策を	来 尊重

Do
実施

Check
確認

使用量の推移と分析、取組の評価と次年度の取組内容

ガソリン使用量の推移



2020年度ガソリン使用量に関する分析

前年度より約77L増加したものの、2018年度とほぼ同じ使用量という結果に。これは、冬期の終業時間が前年度は道路が比較的空いている16時であったのに対し、2018年度と2020年度は混雑時間帯の17時であったことが大きく関連しているものと考えられます。

2020年度ガソリン使用量削減の取組の評価

数値目標の達成度 9点(総量目標達成率97.84%)
 エコドライブ教育 10点(年4回計画、計画通り実施)
 実車によるエコドライブ教育 0点(密回避のため実施せず)

関連SDGs: 12, 13 (達成度9点)
 関連SDGs: 3, 4, 7, 13 (達成度10点)
 関連SDGs: 3, 4, 13 (達成度0点)

次年度の取り組み内容

コロナで実車講習が難しそうなので、年4回のエコドライブ教育に全力を注ぎます。なお、数値目標は未達につき据置とします。

Act
見直し

ガソリン使用量削減の取組に関する代表者の評価・指示

私の車はエコ運転の枠が設定されていて、その枠以内でアクセルを調整するようにしている。但し早朝、空いた道路上では知らず知らずの間にアクセルを踏み込んで枠を外れてしまう。スピード感は何となく、幸福に繋がっている。

来ハトム環境トピックス2020

④ コロナ禍における環境教育(I) ～QC会議中断！そのとき環境教育は?～

さて、これからどうしよう……?

「環境教育は事前学習と度胸試しの場」。こんな一風変わったスローガンの下、2010年スタートの法規制教育を皮切りに年々充実していった当社の環境教育。毎週火曜日実施のQC会議内の数分間、講師役が事前に準備した資料を基に講義形式で行うというのが当社のスタイル。

「さあ、今年度も頑張るゾ！」年明け早々より準備を重ねた環境教育計画スタートから2か月が過ぎようとしていた4月28日のQC会議で、会長から突如こんな発表がありました。

日	日	講師	会場	実施時間	備考
3	3	2F	2F	10:00-11:00	1. 2F
10	10	2F	2F	10:00-11:00	2. 2F
17	17	2F	2F	10:00-11:00	3. 2F
24	24	2F	2F	10:00-11:00	4. 2F
31	31	2F	2F	10:00-11:00	5. 2F
7	7	2F	2F	10:00-11:00	6. 2F
14	14	2F	2F	10:00-11:00	7. 2F
21	21	2F	2F	10:00-11:00	8. 2F
28	28	2F	2F	10:00-11:00	9. 2F
5	5	2F	2F	10:00-11:00	10. 2F
12	12	2F	2F	10:00-11:00	11. 2F
19	19	2F	2F	10:00-11:00	12. 2F
26	26	2F	2F	10:00-11:00	13. 2F
3	3	2F	2F	10:00-11:00	14. 2F
10	10	2F	2F	10:00-11:00	15. 2F
17	17	2F	2F	10:00-11:00	16. 2F
24	24	2F	2F	10:00-11:00	17. 2F
31	31	2F	2F	10:00-11:00	18. 2F
7	7	2F	2F	10:00-11:00	19. 2F
14	14	2F	2F	10:00-11:00	20. 2F
21	21	2F	2F	10:00-11:00	21. 2F
28	28	2F	2F	10:00-11:00	22. 2F
5	5	2F	2F	10:00-11:00	23. 2F
12	12	2F	2F	10:00-11:00	24. 2F
19	19	2F	2F	10:00-11:00	25. 2F
26	26	2F	2F	10:00-11:00	26. 2F
3	3	2F	2F	10:00-11:00	27. 2F
10	10	2F	2F	10:00-11:00	28. 2F
17	17	2F	2F	10:00-11:00	29. 2F
24	24	2F	2F	10:00-11:00	30. 2F
31	31	2F	2F	10:00-11:00	31. 2F

計画はバッチリ! だったのに……
(2020年度環境教育計画表)

「新型コロナウイルス流行中であるため、QC会議は今回で一旦中断することとする」折しも緊急事態宣言真っ最中。まあ妥当な判断だな、と思いはしたものの、次の瞬間、こんな不安も頭をよぎりました。「環境教育、これからどうしよう……?」

こうすれば、予定通り続けられる!!

実は「これから……」に対する解答、私の中ではその日のQC会議終了までには出ていたのです。役員への了解は得られるのか、講師から理解してもらえるのかは別ですが……。

「石原君、せっかくいろいろ計画を立てて進めてくれてるのに、こんな形で環境教育ができなくなってしまって本当申し訳ない」会議終了早々、社長から発せられたその一言に「いや、予定通り続けますよ!」と私。すると、社長から、すかさず「え? QC会議中止になるのに、どうやってやるつもりなのよ?」

「環境掲示板を使うんです」

「いくら緊急事態宣言とはいえ、資料は作れますよね。だから、各担当者の方には、今までと同様資料を作ってもらい、それを計画表の実施日に環境掲示板に貼るという形で、環境教育を進めていくんです。そうすれば、みんなの前で発表こそできませんが、資料作りは今まで通りですし、掲示という形にはなりますが全員に向けた環境教育としてはいけるはずですよ」

「なるほど……」
こんな風に社長の了解を、それから同じ説明で会長の了解を取り付け、あとは各担当者。環境教育の担当者全員のところへ出向き、今後の進め方を説明。幸い全員に了解してもらえたことで、コロナ禍にあっても何とか環境教育を進める下地を作ることには一応成功! したのです。

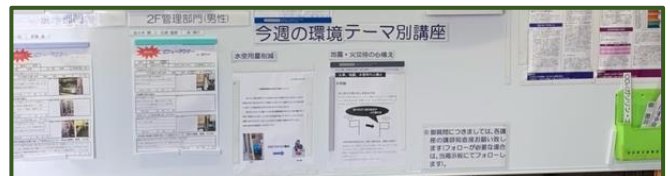
新、来ハトム工業環境講座 始動!

当社の入口に設置されている掲示板の中央下部設置された「今週の環境テーマ別講座」コーナー。そこを新たな当社の環境教育の教室として「新、来ハトム工業環境講座」、2020年5月に無事開講の運びとなりました。

私たちの楽しみ、日常、ありとあらゆるものがコロナに奪われた2020年。その中であってもなお、少しの工夫と講師全員の協力で環境教育の火を絶やすことなく持ちこたえた当社来ハトム工業。

「コロナに負けるな!」をちょっとだけ体現できた、そんな気がしました。

38頁の第Ⅱ部では、こうして始まった「新、来ハトム工業環境講座」における、涙ぐましい(?)講師達の工夫エピソードを御紹介します。



環境教育コーナーが追加された掲示板
予定表通りに資料が提出され、見事実施率100%を達成!

当社環境経営の気になる最新情報は
「来ハトム環境・CSRチャンネル」で
今すぐチェック!!



Youtube「来ハトム工業環境・CSRチャンネル」QRコード

8.PDCAで見る2020年度環境活動

廃棄物(事業系一般、産廃(廃ウエス)、紙くず)排出量

Plan
計画

中期環境経営目標

事業系一般廃棄物	年度	目標値(kg)	基準年度比
	2020	1,705	5%削減
	2021	1,687	6%削減
	2022	1,669	7%削減
	2023	1,651	8%削減
	2024	1,633	9%削減
基準年度:2014年度 基準年度実績:1,795kg			
産廃(廃ウエス)	年度	目標値(kg)	基準年度比
	2020	1,782	1%削減
	2021	1,764	2%削減
	2022	1,746	3%削減
	2023	1,728	4%削減
	2024	1,710	5%削減
基準年度:2017年度 基準年度実績:1,800kg			
紙くず(有価物)	年度	※目標値(%)	基準年度比
	2020	34.64	9%向上
	2021	35.64	10%向上
	2022	36.64	11%向上
	2023	37.64	12%向上
	2024	38.64	13%向上
基準年度:2010年度 基準年度実績:25.64%			

中期環境経営目標達成のために
事業系一般廃棄物：処理の方法一つで自社のイメージ悪化に繋がりがねない部分。ゆえに、大変慎重になる必要があります。忘れそうな部分、ついついルーズになりがちな部分を教育や啓発で抑えながら、正しい廃棄と削減の同時達成を目指し続けます。

産廃(廃ウエス)：工程内の検査時、製造現場の床清掃等に何かと重宝する廃ウエス。そのせいか、未達が続いてしまっています。今年度より「鬼の製造課長」が新たな廃ウエス担当に。鬼パワーに期待して、削減の推移を見守りたいと思います。

紙くず(有価物)：分別は見事なまでに習慣化したものの、引き取り価格の暴落にちょっとだけ落胆しています。外部の要因にリサイクルの良い習慣が止められることがないようにするため、啓発教育を更に強化して、乗り切っていきます。

Plan
計画

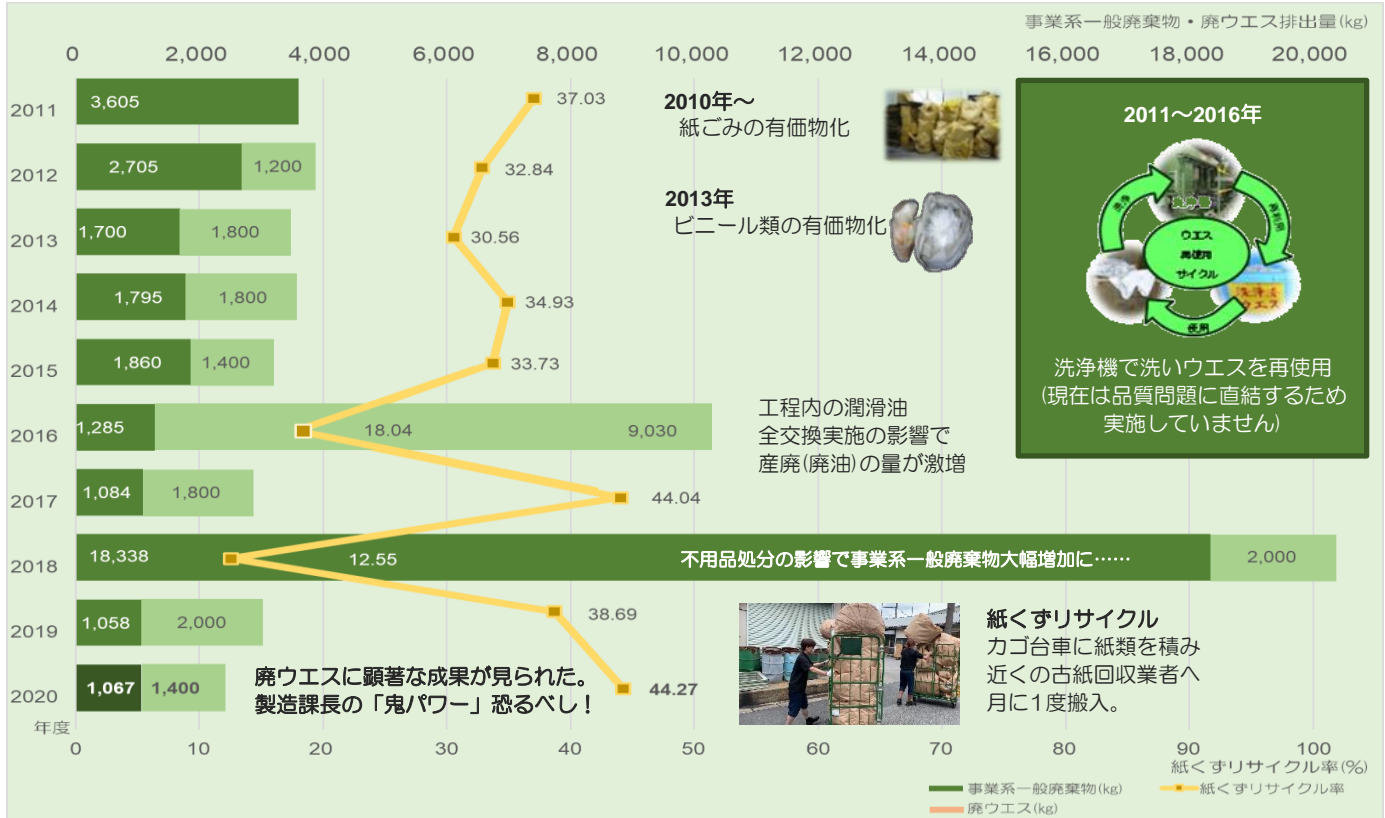
2020年度環境経営計画とSDGs

	項目	SDGs	実施責任者
事業系一般廃棄物	毎月の事業系一般廃棄物排出量を記録し、各月ごとの見直しを行う。		加茂 隆弘
	工程内検査にて使用するウエスについて、床清掃用モップとしてリユースする。		1F従業員
	有価物がゴミ箱に無いことを確認し、問題発生時は環境掲示板にて開示する。		加茂 隆弘
	廃棄物削減に繋がる教育(年2回)を実施する。	 	加茂 隆弘
産廃(廃ウエス)	毎月の産業廃棄物(廃ウエス)排出量を記録し、各月毎の見直しを行う。		井出 学
	「見える化」ボードの内容を定期更新し、排出量削減啓発を行う。	 	井出 学
	毎日廃ウエス分別が徹底されているかを確認し、不備がある場合は分別を行う。		井出 学
紙くず(有価物)	毎月の紙くずリサイクル量を記録し、各月ごとの見直しを行う。		有山 浩一郎
	紙集積場に識別・啓発用のポスターを設置する。	 	有山 浩一郎
	紙と事業系一般廃棄物の分別が正しくできているか、毎日確認する。		パート従業員

※紙くず(有価物)の目標値はリサイクル率(算出式：紙くず(kg)÷(事業系一般廃棄物(kg)+産廃(kg)+紙くず(kg))×100)

Do 実施
Check 確認

排出量(リサイクル率)、原単位の推移、取組の評価と次年度の取組内容



2020年度の主な取組と結果分析

従業員の日々の分別活動を基本として、QC会議における廃棄物に関する教育(事業系一般廃棄物、年2回)、「見える化」ボードや朝礼での啓発(廃ウエス)などを実施。特に、朝礼での製造課長による廃ウエスに関する啓発(右写真)の効果は絶大!削減に大きく貢献しました。



2020年の評価と次年度の取組内容

- 事業系一般廃棄物関連の取組
数値目標の達成度 10点(達成率159.82%次年度は目標値を更に1%分別徹底、モップリユース)
10点(製造課長の啓発・指導効果で処理厳格化。次年度もリユース状況を厳しく確認。)
- 問題事例開示 0点(計画のみで実行せず。次年度は別の方法を)
- 廃棄物関連の教育 10点(計画通り実施。次年度も年2回実施予定)

- 産廃(廃ウエス)関連の取組
数値目標の達成度 10点(達成率127.29%、次年度は目標値を更に1%削減啓発)
10点(「見える化」ボードと朝礼にて実施。朝礼の啓発効果絶大、次年度も継続。)
- 分別の徹底 10点(次年度も継続して実施)
- 紙くず(有価物)関連の取組
数値目標の達成度 10点(達成率127.80%。次年度は更に1%向上へ)
紙集積場にポスター設置 10点 計画通り実施
- 事業系と有価物分別 10点(昨年同様問題なし。もちろん継続) 次年度は基本的には2020年度の活動を継続実施しますが、実施できなかった問題事例開示については廃止し、その代替策として
- ゴミ箱点検の実施(問題あれば指導)を実施することとします。

Act 見直し

廃棄物排出量削減の取組に関する代表者の評価・指示

ゴミ箱点検というと、かつての「東条メモ」というのがあがるが、あの様に厳しくしない方が良くと思います。

8.PDCAで見る2020年度環境活動

【有価物】 廃アルミ排出量(目標値:洗浄袋数(調整)原単位(kg/袋))

Plan 中期環境経営目標

年度	目標値	基準年度比
2020	8.74	10%削減
2021	8.64	11%削減
2022	8.54	12%削減
2023	8.45	13%削減
2024	8.35	14%削減
基準年度	2010年度	
基準年度実績	9.71kg/袋	

中期環境経営目標達成のために
 廃アルミとはアルミ材料の内、製品にならな
 かった部分のことで、この量が多いというこ
 とは生産過程に不良品等の様々な無駄があっ
 たということを意味します。
 不良品を発生させないといった日常管理はも
 ちろん、スクラップの発生量の少ない金型の
 開発といった高度な取組も必要。利益に直結
 する部分なので、社内の英知を結集し、目標
 達成を目指します。

Plan 2020年度環境経営計画とSDGs

項目	SDGs	実施責任者
毎月の廃アルミ排出量を記録し、各月毎の見直しを行 う。	12	加藤 直
L寸法調整ミスによるスクラップ発生防止のため、調整 作業後に再度L寸法確認を行う。	9, 12	加藤 直
材料台のグリースを3ヶ月毎に交換する。	9	井出 学
廃アルミの各月の価格の「見える化」を行う。	4, 12	加藤 直
缶開けルール徹底のための啓発活動を行い、その効果を 検証し、必要があれば指導を行う。	4, 9	加藤 直
正しい材料つなぎ方法について朝礼時に講習を行う。	4, 9	井出 学
ライン別、担当者別の不良率の「見える化」を実施す る。	9	井出 学

廃アルミ排出量原単位算出式：※基準年度の洗浄袋数を基に調整した排出量(kg)÷洗浄袋数(袋)
 ※原単位計算方法については26頁「※1洗浄袋数(調整)原単位とその算出方法」をご覧ください。

Do Check 排出量・原単位の推移、分析、取組の評価と次年度の取組内容

排出量・原単位の推移と分析	取組の評価と次年度の取組内容
<p>2020年度廃アルミ排出量は前年度比約2.3%増加。 製品生産高の増加率(5.2%増)より低く抑えられたことから 不良品(スクラップ)の発生を抑え上手に生産できた、と考える。</p>	<p>数値目標の達成度 関連SDGs 12</p> <p>10点(達成率114.08%、次年度更に△1%削減)</p> <p>L寸法確認 関連SDGs 9, 12</p> <p>1点(確認不備9件。次年度目標0件)</p> <p>材料台グリース交換 関連SDGs 9</p> <p>10点(計画通り。次年度も実施)</p> <p>廃アルミ価格「見える化」 関連SDGs 4, 12</p> <p>10点(工作室に掲示。次年度も継続)</p> <p>啓発教育(缶開け、つなぎ) 関連SDGs 4, 9</p> <p>10点(どちらも計画通り実施。次年度も実施)</p> <p>不良率の「見える化」 関連SDGs 9</p> <p>10点(毎月実施。次年度も実施)</p> <p>Act 廃アルミ削減に関する代表者の評価・指示</p> <p>アルミ排出量、原単位の減少と廃アルミ価格の上昇は、経 営者にとって喜ばしいことです。 現在はこの状況にあるので、このまま推移できると良いと 思います。</p>

水使用量(目標値：稼働時間原単位(m³/h))

 Plan
計画

中期環境経営目標

(単位:m³/h)

年度	目標値	基準年度比
2020	0.209	3%削減
2021	0.206	4%削減
2022	0.204	5%削減
2023	0.202	6%削減
2024	0.200	7%削減
基準年度	2015年度	
基準年度実績	0.215m³/稼働時間	

中期環境経営目標達成のために前年度原単位目標未達。電力と同様例年夏季に使用量が増加する傾向があります。夏季は洗浄工程の効率改善のために水を使用するため、止むをえない部分もありますが、注意すべきはそちらよりむしろ従業員の日常生活における無駄遣いの方。気が緩んでつい無駄遣い、などということを防ぐべく、引き続き啓発、教育に力を入れていきます。

 Plan
計画

2020年度環境経営計画とSDGs

項目	SDGs	実施責任者
毎月の水使用量を記録し、各月毎の見直しを行う。		宮本 哲次
節水のための啓発教育(年2回)を実施する。		宮本 哲次
雨水タンクの水を補助手洗いと浄化槽汲み取り後の水補充に利用する。		宮本 哲次
毎週水曜日に水道メータを確認し、速報値を掲示する。		宮本 哲次
節水ポスターを実状に即したものに更新、掲示する。		宮本 哲次

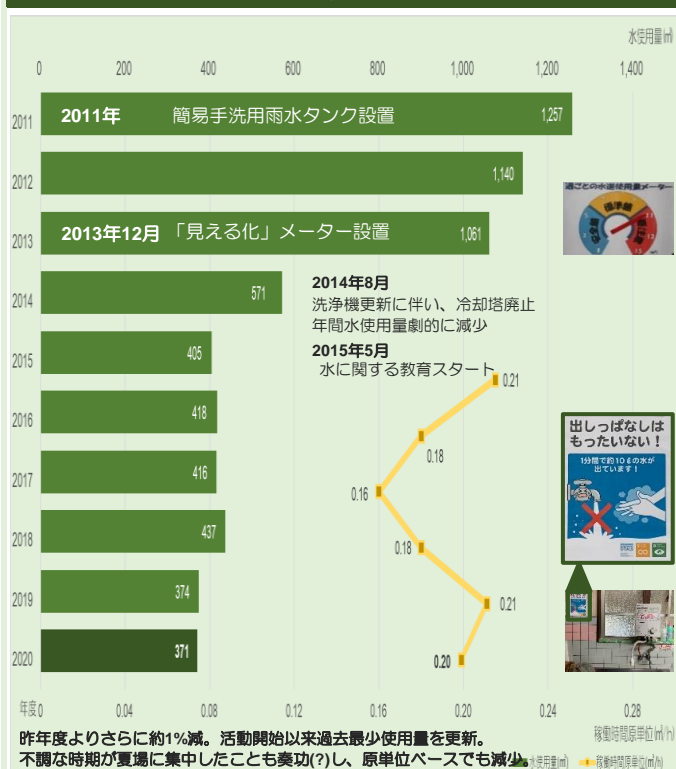
水使用量原単位算出式：使用量(m³)-稼働時間(h)

 Do
実行

 Check
確認

使用量・原単位の推移、分析、取組の評価と次年度の取組内容

水使用量・原単位の推移、分析



取組の評価と次年度の取組内容

数値目標の達成度 10点(達成率104.78%。次年度更に1%削減)
節水に関する教育 10点(計画通り実施。次年度も年2回の実施を計画)
雨水タンクの使用 5点(補助手洗は断念。浄化槽への注水に一本化)
漏水点検 10点(確実に実施、記録もあり。次年度も継続)
節水ポスター更新 10点(グラフ内写真のものに更新。次年度も実施)

関連SDGs

コロナ禍で手洗いに 관심이集まる中、目標達成できたのは、緊急事態宣言下の受注減により、特に夏季、生産調整等により稼働時間が減少したことが最大の要因であると考えられます。次年度も引き続きのコロナ禍。従業員の健康第一とし、節水がマメな手洗い励行の妨げにならぬよう心掛ける必要はありそうです。

Act 水使用量削減に関する代表者の評価、指示

手洗い用水と同様、消毒用アルコールを使用することも削減に寄与しているのだと思う。

8.PDCAで見る2020年度環境活動

化学物質(炭化水素)使用量の削減(目標値：洗浄袋数原単位(ℓ/袋))

Plan 中期環境経営目標

年度	目標値	基準年度比
2020	0.585	3%削減
2021	0.579	4%削減
2022	0.573	5%削減
2023	0.567	6%削減
2024	0.561	7%削減
基準年度	2017年度	
基準年度実績	0.603 ℓ/袋	

中期環境経営目標達成のために炭化水素の用途は、加工時に製品に付着した油を落とすための洗浄剤。洗浄というと「油を落とすだけの工程」と思われがちですが、実は、お客様で当社製品を加工する際の出来栄に直接影響する大変重要な工程、なのでそのため削減一辺倒に走るのはかなり危険。ベストな洗浄と削減の両立という難問に、知恵と経験で挑み続けます。

Plan 2020年度環境経営計画とSDGs

項目	SDGs	実施責任者
毎月の炭化水素使用量を記録し、各月毎の見直しを行う。	12 持続可能な消費生活	斉藤 進
洗浄機の始業時点検及び定期メンテナンスを行う。	9 産業界のイノベーション	来 淳一郎 来 博行

炭化水素使用量原単位算出式：使用量(ℓ)÷洗浄袋数(袋)

Do Check 炭化水素使用量、原単位の推移、取組の評価と次年度の取組内容



Act 炭化水素使用量削減の取組に関する代表者の評価・指示

毎月一回、土曜日を利用したメンテナンスと、週一回の細かい生産計画で無駄、無理のない計画生産により、洗浄時間を均一に保ったことが大きいと思う。

化学物質(ラタック)使用量の削減(目標値：洗浄袋数(調整)原単位(ℓ/袋))

 Plan
計画

中期環境経営目標

年度	目標値	基準年度比
2020	0.85	9%削減
2021	0.84	10%削減
2022	0.83	11%削減
2023	0.82	12%削減
2024	0.81	13%削減
基準年度	2010年度	
基準年度実績	0.93 ℓ/袋	

(単位: ℓ/袋)

中期環境経営目標達成のために用途はプレス加工時の潤滑。炭化水素同様、製品の出来栄えに影響を与えるものであるため、品質とのバランスを考慮しながらの削減活動を強いられることとなります。ここまでは概ね良好に推移しているため、現状の活動と作業者の意識の維持に努めながら、取組を続けていきます。

 Plan
計画

2020年度環境経営計画とSDGs

項目	SDGs	実施責任者
毎月のラタック化合物使用量を記録し、各月毎の見直しを行う。	12 持続可能な消費の推進	来 淳一郎
オイルクリーニング装置導入に向けた調査を行う。	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	来 淳一郎

潤滑油使用量原単位算出式：※基準年度の洗浄袋数を基に調整した使用量(ℓ)÷洗浄袋数(袋)

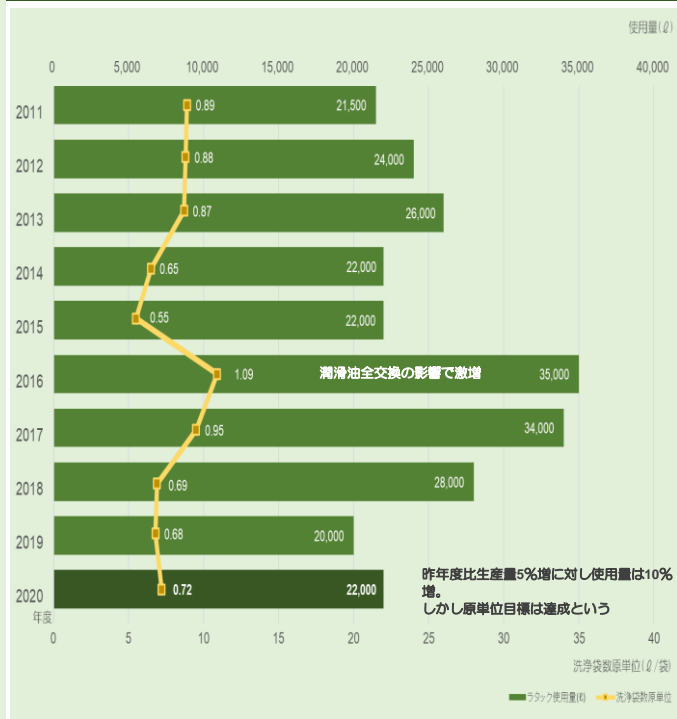
※原単位計算方法については26頁「※1洗浄袋数(調整)原単位とその算出方法」をご覧ください。

 Do
実行

 Check
確認

潤滑油使用量、原単位の推移、取組の評価と次年度の取組内容

潤滑油使用量・原単位の推移と分析



取組の評価と次年度の取組内容

数値目標の達成度 関連SDGs
 10点(原単位目標達成率117.18%)
 装置導入調査 関連SDGs
 2点(依然有効策は見つかっていない。)

2020年度は生産量約5%増に対し、潤滑油使用量は約10%増(原単位目標は達成)と非常に評価が難しい結果に終わりました。製造部門の責任者の見解では「昨年度は無駄に当たるような事象は発生しておらず、むしろケチだと思える程度の管理がなされているので、使用の面では問題ない。量が増えたのは大型の製品(表面積が大きい)のでオイルの付着量も多くなるため使用量増に直結)が好調だったためではないか」とのこと。よって現時点では大きな問題がないと判断します。

次年度については、原単位目標は達成したため、更に△1%減としますが、オイル再生利用検討については長年結果が出ていないため、見切りの時期を探る必要がありそうです。

 Act
完了

潤滑油使用量削減の取組に関する代表者の評価・指示

5年前と比較して大型の製品で内径が厳しい特殊製品が15倍に伸びているため、潤滑油使用量の増加は、仕方ないと思う。

8.PDCAで見る2020年度環境活動

グリーン調達(目標値：グリーン調達率(%))

Plan 中期環境経営目標

年度	目標値
2019	83%以上
2020	84%以上
2021	85%以上
2022	86%以上
2023	87%以上

中期環境経営目標達成のために未達により前年度から目標据置。前年度一気に悪化した原因は、グリーン調達の評価先(文具通販)から、グリーン調達適合品の選定が困難な洗剤等の雑貨類の購入が増えたことが大きく影響しているようです。

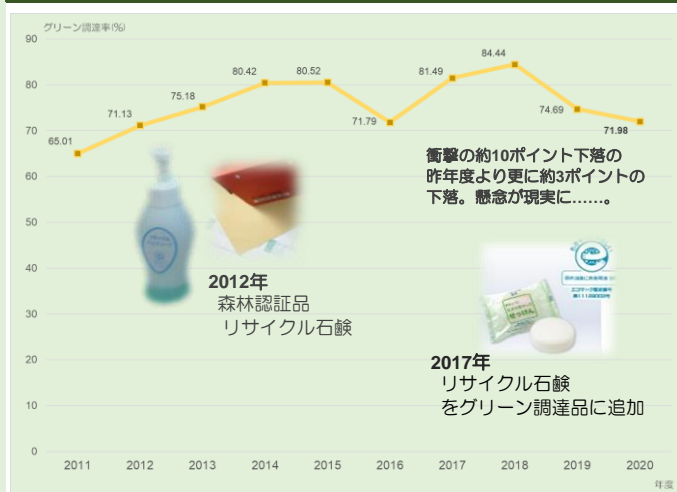
これに対し「作業用洗剤にしる、手洗用洗剤にしる、汚れの落ちや、それを使用する従業員の好みがある程度反映されるので、仕方ないと思う」というのが昨年度の代表者の見解。利便性を取るべきとの判断であるので、今年度もこの傾向が続くのであれば、現状の購買行動に合わせた目標の再検討をする必要がありそうです。

Plan 2020年度環境経営計画とSDGs

項目	SDGs	実施責任者
毎月のグリーン調達率を記録し、各月毎の見直しを行う。	12 持続可能な消費生活	福田 則子
物品購入時、カタログによりグリーン調達品を選別し、優先購入する。	12 持続可能な消費生活	福田 則子

Do Check グリーン調達率の推移、取組の評価と次年度の取組内容

グリーン調達率の推移と分析



取組の評価、次年度以降の取組内容

数値目標の達成度 8点(目標83%以上、結果71.98%)
 関連SDGs 12 持続可能な消費生活

適合品の優先購入 10点
 関連SDGs 12 持続可能な消費生活

〔未達ではあるが前年度同様実施に大きな問題は見られなかった。〕

残念ながら、懸念が現実となってしまいました。2010年の活動開始以来グリーン調達の評価先として選定していた文具通販から洗剤等の雑貨品の購入が増えたことが、グリーン調達率下落の大きな要因です。従って次年度は現状把握とし、実情を踏まえた目標の再構築をするための年と位置付け、行動する1年とします。

Act 代表者の評価・指示

仕事柄、汚れを落とすことが大きな要素であることから、目標の再構築は仕方ないことだと思う。

8.PDCAで見る2020年度環境活動

当社を、もっと知ってほしいから～その他の環境活動(ステ)

以下の活動は、今までに御紹介した法規制遵守、緊急事態対応、KPI(重要業績評価指標)設定項目以外の当社の環境活動と関連SDGsになります。

Plan 2020年度環境経営計画とSDGs

	項目	SDGs	実施責任者
化学物質の 適正管理	顧客環境ガイドライン改訂時、不使用物質追加時にサプライヤーに対して対象物質不使用の調査、不使用証明書発行を依頼する。	11 持続可能な消費と生産 12 持続可能な消費と生産 16 平和と公正	石原 隆雅
	入手したSDS最新版のコピーを化学物質の使用場所に設置する。	11 持続可能な消費と生産 16 平和と公正	宮本 哲次
	社内にて使用する化学物質が法令類に非該当であるかを調査する。	11 持続可能な消費と生産 16 平和と公正	石原 隆雅
	社内にて使用する化学物質のリスクアセスメントを実施する。	3 持続可能な消費と生産 11 持続可能な消費と生産 12 持続可能な消費と生産 16 平和と公正	山崎 洋幸
	社内使用化学物質に関する教育(年2回)を実施する。	4 質の高い教育をみんなに 11 持続可能な消費と生産 12 持続可能な消費と生産 16 平和と公正	加藤 直
環境への取組の継続的な改善・ 活動の質の維持・向上	各項目担当から提案されるエコ替え提案について検討し、効果的且つ導入可能と判断されるものについては、その導入を決定する。	7 持続可能なエネルギー 12 持続可能な消費と生産	来 満 来 昌伸
	各種環境系、労務系資格の案内と資格取得に関する支援を行う。	4 質の高い教育をみんなに	来 満 来 昌伸
	省エネ支援を受診する。	7 持続可能なエネルギー 12 持続可能な消費と生産 13 気候変動に具体的な対策を	来 昌伸 有山 浩一郎
	QC会議時にeco検定講座(年12回)を実施する。	4 質の高い教育をみんなに	来 博行
	各種環境系セミナー情報を入手し、その案内を行う。	4 質の高い教育をみんなに	石原 隆雅
環境教育・ 訓練の実施	製造現場の作業に関連付けた形での環境教育を毎月実施する。	4 質の高い教育をみんなに	来 淳一郎
	2F作業現場の業務に即した環境教育を毎月実施する。	4 質の高い教育をみんなに	佐々木 勝
	備品に対するコスト意識、節約意識向上のため、各備品の価格表記を行い、その管理を徹底する。	4 質の高い教育をみんなに 12 持続可能な消費と生産	大小堀 レオニラ
5Sの 徹底	各グループ毎月1個以上の5S活動を実施する。	4 質の高い教育をみんなに 5 ジェンダー平等を推進する	全従業員
	各グループの5Sの実施状況の記録及び掲示を行い、5S活動の活性化を推進する。	4 質の高い教育をみんなに 5 ジェンダー平等を推進する	山崎 洋幸

ークホルダーエンゲージメント)～

そのいずれも、お客様、従業員の家族の皆様をはじめ全ての関係者様に当社を知って頂き、当社のファンになって頂くための活動となりますので「ステークホルダーエンゲージメント」という視点でこれらの活動の実施状況を御紹介します。

	項目	SDGs	実施責任者
生物多様性に関する取組	生物多様性と持続可能な利用のための教育を行う。		石原 隆雅
	社内使用の紙製品は原則森林認証品を使用するものとし、切替がなされていないものについては順次切替を行う。		福田 則子
	会社に接する用水路にて定点撮影を行う。		石原 隆雅
	定点撮影の結果分析を行う。		石原 隆雅
	項目	SDGs	実施責任者
地域貢献	八潮市防火安全協会主催の環境ボランティア活動に参加する。		来 昌伸
	QC会議時に環境ボランティア実施状況の報告を行う。		ボランティア参加者
	ペットボトルキャップの収集、寄付を通じた社会貢献活動を実施する。		来 博行
	項目	SDGs	実施責任者
SDGs	SDGsに関する個人目標を策定し、その達成に向けて行動する。	✖	全従業員
	SDGsに関する情報発信及び啓発を行う。		石原 隆雅
	項目	SDGs	実施責任者
情報開示	当社環境経営レポート及び環境活動の状況をホームページにて公開する。		石原 隆雅

※SDGsの取組は、個人により異なります(「私のSDGs」(7～12頁)御参照下さい)。



用語解説

ステークホルダーエンゲージメント

「ステークホルダー」は日本語で「利害関係者」(取引先、従業員及びその家族はじめその企業に関係のある全ての人)と訳され、「エンゲージメント」は「愛着」などと訳されます。

従ってステークホルダーエンゲージメントを簡単に言い換えると、「当社と縁ある全ての方々に当社を知って頂き、ファンになって頂くための取組」といった感じになるかと思えます。

8.PDCAで見る2020年度環境活動

お客様の最重要関心事項だからこそ～化学物質管理～

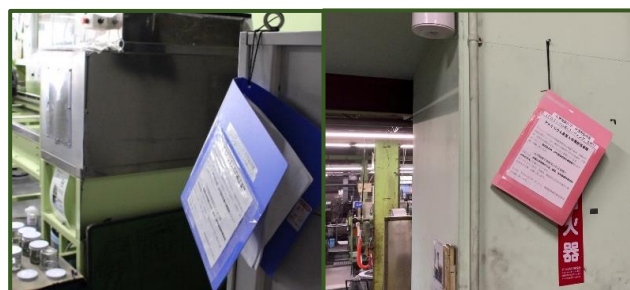
当社の製品を実際にお買い上げ頂く全てのお客様が環境分野において当社に求める最重要事項はズバリ「化学物質管理」。

「製品の購入」という形で頂いている期待に全力でお応えするため、当社では以下の様な化学物質管理に関する取組を実施しています。

1) Do 実践 万全な材料・副資材管理

当社はアルミプレス加工専門の会社。従って、材料(アルミ条)と潤滑油、洗浄剤(炭化水素)の3点には、特に注意を払い管理する必要があります。

当社ではそれらの安全性を担保するため、顧客要請時以外にも、年に一度当該材料・副資材のSDSを請求。最新版を常に使用場所に常備し、間違いの無い製品・副資材の管理に努めています。



洗浄場(左)と材料置場(右)に設置されたSDS

2) Do 実践 迅速かつ誠心誠意の御対応(化学物質調査依頼)

昨今、急速に増加し続ける規制対象化学物質。2020年度もREACH規則における3度の追加(第22,23,24次)をはじめ、規制の強化に伴う含有状況調査の御依頼を多く頂いた1年でした。

化学物質調査については法規制の強化に伴うもの以外にも、お客様の自主規制、使用材料の成分調査等、様々な御要望を頂くこともありますが、その全てにおいてサプライヤー様に御協力の下、迅速かつ誠心誠意御対応させて頂きました(2020年度は右の7件の調査依頼を頂きました)。

これからも、お客様に安心して当社の製品をお使い頂くための大切な取組と位置付け、こうした御依頼にきめ細かく御対応していきます。

年・月	御依頼内容	結果
2020.4	材料認定用SGSテストデータ	データ提供
2020.7	REACH SVHC第23次リスト(4物質)	不使用
2020.8	顧客環境帳票提出依頼	帳票提出
2020.10	ケース残留塩素濃度調査	不検出
2021.1	TSCA(米国有害物質規制法)5物質	不使用
2021.2	REACH SVHC第24次リスト(2物質)	不使用
2021.2	材料成分調査	データ提出

2020年度化学物質調査依頼とその回答結果

3) Do 実践 総仕上げのクイズは、今年も健在!

法規制教育(毎回クイズ形式)の中で、必ず1問「顧客重視項目問題」を出題するスタイルは、今年も健在! 全員正解になるまで、いや、全員正解になってもなお、くり返し知識の定着を図っていきます(右: 2021年2月出題分より、答えは②)。

3. 【顧客重視項目問題】(配点:2点)

コンタミ(汚染)防止のためには、受入検査において()を確認する必要があります。

- ① サイズ ② 品番 ③ 納入事業者 ④ 色、臭いなど

8.PDCAで見る2020年度環境活動

丁寧な情報開示で広げる環境への取組の輪～世界中の皆様

当社では、活動当初より環境報告書(環境活動(経営)レポート)における丁寧な情報開示に努めてきました。実際にレポートをお読み頂き、当社の活動にご興味をお持ちになった自治体様、団体様、教育機関様等が主催される数々のセミナー等にて事例発表の大き役を頂戴したこともあります。

小さな会社が出す拙いレポートに秘める発信力にただただ驚くばかり、というのが本音ですが、それぞれの団体様が主催される大切なイベントにお招き頂き、事例発表のチャンスを頂いたことには、感謝以外の言葉が見つかりません。今まで当社をお招き下さった各団体の皆様、本当に、ありがとうございました。

1) **Do** 実務 丁寧な情報開示と多様な媒体による公開(環境経営レポート)

当社環境報告のモットーは「丁寧な情報開示」。どんなに日々の業務に追われても、他の仕事が入っても、はたまた地域事務局から催促されても、納得がいく情報開示ができるまでは決して妥協しない。そのせいで、今年もまた多くの方々に迷惑をかけているのです……(ごめんなさい)。

こうして何とか発行までこぎつける当社のレポート。どうせなら、できるだけ多くの方にご覧頂きたいものです。そこで、当社では下記3か所のサイトで環境経営レポートを公開。

それぞれ以下のアドレス、QRコードよりアクセス頂き、当社環境レポートを心ゆくまでご堪能頂ければ幸いです。

当社環境経営レポート公開ウェブサイト一覧

■ 当社ホームページ

2012年版～2020年版まで公開中

<http://yashio@rai-hatome.co.jp>

左下「ニュース」からご覧頂きたい年のPDFアイコンをクリック。

審査終了後(9月頃予定)に最新版を公開予定です。



QRコード

■ ea21中央事務局ウェブサイト

最新版のみ公開

www.ea21.jp/

トップページ→認証・取得された事業者の方へ→環境経営レポートについて(右画面)検索欄「認証・登録番号(0005644)」または「事業者名(来ハトメ工業)」と入力し「上記の内容で探す」をクリック。



QRコード

■ CSR図書館.net

2015～2020年版まで公開中

csr-toshokan.net/

トップページ下の「報告書検索」に「来ハトメ工業株式会社」と入力し「検索」をクリック



QRコード

に向けた取組～

ここでは、当社の情報開示の基本姿勢とそれがご縁でお招き頂いた各セミナー(2020年度開催分)における事例発表の様子、そして実際の事業者様との交流を通じた活動の一端などをご紹介します。

言わずもがな、2020年は全人類がコロナとの闘いに明け暮れた年。世の中の的にはコミュニケーションなんてとても……という雰囲気だったように思います。ですが、当社はというと、活動を通じて得た仲間とのメールによる交流をはじめ、リモート等様々な工夫の下開催された各団体様主催のセミナーにおける事例発表の大役も数件頂くなど、例年通り、いや、例年以上の活発な環境コミュニケーションをお陰様で展開することができた一年でした。

2) 学びの意欲はコロナに勝る～事例発表～

コロナにより、様々なイベントが中止に追い込まれた2020年度。それでも環境コミュニケーションの火を消すまいと奮闘される多くの団体様により、厳重警戒の下開催されたセミナー。

大変幸運なことに、こうした中もかわらず、今年も複数回の事例発表の機会を頂戴することができました。

コロナ要警戒の中、少しでも安全に開催しようという主催者様の工夫と熱意、貴重なセミナーの機会になるべく多くのことを吸収しようとする来場者様の学びへの意欲を存分に感じながらの事例発表。多くのメディアで報じられている閉塞感などみじんも感じられない最高にポジティブな空間が、そこには広がっていました。



セミナー事例発表の一コマ
(中部経済同友会 第44回夏季セミナー(2020年8月))

3) こんな時期だからこそ、メールで環境コミュニケーション

今さら言うまでもありませんが、昨年1月頃より、コミュニケーションが非常に取りづらい状態が続いています。というより、コミュニケーションの在り方がそれ以前とは全く変わってしまったようにすら感じます。

外出自粛、三密、ソーシャルディスタンス……。突然出現したこんな言葉にある日突然支配され、つい昨日まで親密だった仲間との距離さえも急に疎遠に……。そんな感覚すら覚えました。

されど、「環境コミュニケーション」という言葉が象徴するように、内部・外部を問わず活発なコミュニケーションが求められるのがこの世界。こんな難しい時代にも何とかしてコミュニケーションを取る方法はないものか?色々模索していた矢先、私の環境の世界の恩人(私に環境報告の素晴らしさを教えて下さった方です)とも言うべきお方より、一通のメールが届きました。

「今度オンラインセミナーの講師をやるから参加しませんか?」というのがその内容。あいにくその日は自分自身には別の用が……。しかしせっかくの恩人からのお誘い、簡単にお断りするのには申し訳ないと思い「自分が行けないなら集客しちゃえ!」とばかり、今まで様々な環境セミナー等々で名刺交換をした環境仲間(?)に、師匠のセミナーのご案内方々、自身の近況報告、そしてすっかり当社のレポートも添付したメールを一方向的に送信してみることに。

「これは、スベるな……。 」と内心思いながらも恐る恐る片っ端から送信。するとどうでしょう。予想に反しほとんどの方から丁寧な返信が。「こちらの近況は……」、「もちろんセミナー参加します!」嬉しい言葉の数々に、環境やって良かった!!と心から思うと共に、メールでの環境コミュニケーションに大きな可能性を感じた、コロナ禍元年の秋のエピソードの御紹介、でした。

8.PDCAで見る2020年度環境活動

ハッピーな未来への「予防」と「種まき」～未来に向けた

例年に違わず内容てんこ盛りでお伝えしてきた当社の様々な環境への取組。今回のトリも昨年同様ボランティア活動、生物多様性、SDGsといった、当社が行う未来への「予防」と「種まき」のための活動の一端をお伝えして締めくくりたいと思います。

エコアクション21認証取得以前からの活動である環境ボランティア、2012年から始めた生物多様性に関する取組、そして2017年10月にスタートさせたSDGs。その全てに共通して言えることは「強烈にすごいことはできていないけれど、細く長く続けられている」ということではないでしょうか。どれも結果が見えにくい活動であるだけに、やる気の維持はとても難しいものばかり。それにもかかわらず、こうした活動が続けられる。そんなところからも、当社そして当社の従業員の真面目さ、感じて頂けるのではないかと思います。

1) **Do** 実践 奉仕活動継続の御褒美(環境ボランティア)

2020年5月、当社環境ボランティアメンバーの一人、宮本 哲次さんが、長年の貢献に対し表彰されることになったという、大変嬉しい話が飛び込んできました。奉仕活動を長く続けたことへの御褒美。緊急事態宣言真っ最中において当社にとって数少ない明るい話題になりました。以下、本人のコメントです。

当社の有志社員は、月に一度行われている八潮市防火協会主催のクリーン作戦に参加しています。

社長が自ら率先してこの活動を行なっているため、多くの社員が賛同し参加しています。

当初は清掃活動エリアには多くの粗大ゴミやポイ捨てされた吸殻などが捨てられており大変でしたが、年を追うごとにゴミの量が減ってきています。それは街が整備され綺麗になってきたことでもあります。この活動を継続している成果も大きいのではないかと感じています。

この度の表彰はこれまでこの活動に参加してきた一人一人の成果です。こうしたボランティア活動を続けてゆくことには力が必要ですが、今回の表彰を糧としてこれからも継続してゆきたいです。



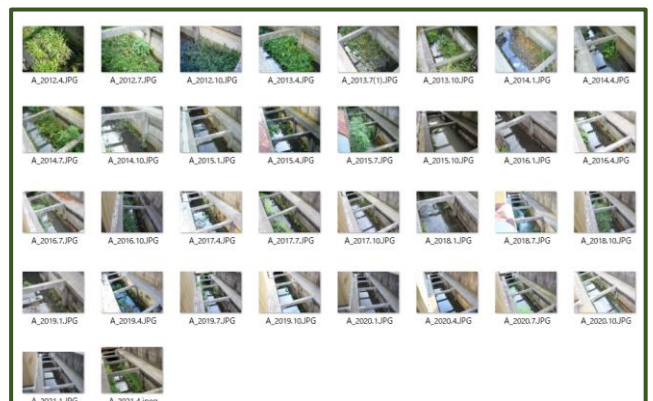
八潮市防火安全協会より表彰された
宮本 哲次さん

2) **Do** 実践 地味ながら10年続く定点撮影(生物多様性)

当社における生物多様性の取組は森林認証紙の購入と生物多様性テスト、それともう一つは会社に隣接する用水路の定点撮影。4か月に1度の定点撮影も、気付けば10年継続の取組に。

近年ではアマゾンフロッグピットに代表される外来種の出現など、見逃せない事象も。

引続き、ウォッチを続けていきます。



さまざまな取組～

しかし、昨年あたりから、これら結果が見えにくい取組の中で、以前とは全く雰囲気が変わったものが現れ出しました。そう、SDGsです。メディアでも頻繁に特集が組まれるようになり、SDGsの取組を通じ、びっくりするくらい多くの仲間を得ることができました。こうした仲間の顔ぶれたるや、企業の環境担当者の方はもちろん、一般の方、自治体などなど、SDGsを通じた縁だけあって実にさまざま。中でも、今までの環境への取組では全くお会いすることすら叶わなかった、中小企業診断士をはじめとする士業の方々との出会いは、当社の成長を一步も二歩も後押ししてくれる、とても心強いものとなりました。例外的に結果が出てきたSDGsを除いて、なかなか結果が見えにくい「予防」と「種まき」。しかし未来に生きる子孫のために、こうした活動にも取り組み続ける。これからもこんな会社であり続けたいと思います。

3) Do 実施 SDGsの取組を外部に発信(埼玉県環境SDGs取組宣言企業制度)

埼玉県が令和2年8月より環境分野における埼玉版SDGsの取組をスタート。それに合わせて募集が開始された「環境SDGs取組宣言企業制度」に応募し、見事(?)栄えあるモデル事例企業10社に選出頂き、右の様な立派なモデル事例パネルを県HPに掲載頂きました(右下のQRコードより、掲載サイトにアクセスできます)。

また、2月には、「環境SDGs取組宣言企業成果発表会(オンライン)」にも参加。PR動画を配信しながら、当社事例発表をさせて頂きました。

来ハトメ工業株式会社

- 2010年E21認証取得。「環境経営レポート」で環境大臣賞、環境コミュニケーション大賞等を複数回受賞し、現在は殿堂入り。2015年彩の国埼玉環境大賞、2017年環境省のSDGsの取組手引きに係るケーススタディに参加。
- 環境活動 ・担当者が講師となり自主性重視 ・QC会議内で徹底した環境教育 ・社内外で丁寧な情報開示

環境SDGs取組内容

【3Rの推進】

- 製造工程で油の回収・使用する際の入力について、製造課長による啓発・教育を継続的に実施。3月～12月までの前年同月比にて約3割の削減を達成。

【省エネ】

- 電力使用も、夏季のデマンド目標値を275kWに設定し、デマンドローラーも活用しながら取組実施。結果は278kWと、僅かに目標値をオーバーしたが、昨年度(286kW)実績を下回る結果を達成。

【廃棄削減】

- カーボンフットプリントの購入をはじめとする温室効果ガス削減の取組(緩和策)を継続しつつ、気候変動に伴う災害への備え(適応策)も見据えた取組を準備中。

【人材育成・環境学習】【環境情報開示】

- 当社の目標を個人に落とし込み「私のSDGs」の普及、社外でのセミナー(2020年は4回開催)、HPに過去10年間の「環境経営レポート」を公表し普及活動を実施。既に数社が同様の取組をしている。

定着のための活動

- 「私のSDGs」に全従業員が公私ともに取り組む。
- SDGs推進力アップ(個人編)～(社内活動編) 月刊「私のSDGs」従業員向け情報誌
- 社内では各部門の環境担当者が目標設定、施策の策定・実行・管理をして教育訓練の講師を務める。
- コロナ禍で集合場が困難だが、社内の環境展示館に各講師が取材し、環境教育を継続。AST等も実施。工夫してコミュニケーションを図る。
- 推進役のSDGs担当者は、ISO9001管理責任者 6人2人環境管理責任者も兼ねて一元管理で環境活動計画をSDGs対応版に更新。

■会社概要

- 住所：埼玉県八潮市大瀬2 0 3 - 1
- 事業概要：アルミ製コンテナー部品、その他部品の製造販売
- 従業員数：3 4 人
- 代表者：取締役会長 泉 達
- URL：http://www.rai-hatome.co.jp/



4) Do 実施 SDGsと言えば、最後にこれだけはPRしたい!!

これは2021年3月の出来事なので、詳しくは来年の「環境経営レポート」お伝えすべきなのですが、話題が旬の内にもどうしてもお伝えしたいので、フライングで掲載しちゃいます。

環境省より「SDGsに取り組んでいる企業の動画を制作する予定なので御協力頂きたい」との旨の御依頼を頂き、3月2日、当社会議室に制作会社の方とプロのナレーターの方にお越し頂き、インタビュー形式の撮影に臨みました。

この様子は、プロのお仕事で大変素晴らしい作品に仕上がりました。環境省Youtubeチャンネルより「SDGsへの挑戦 来ハトメ工業株式会社」としてアップされています。



分かりにくいですが、アクリル板完備での撮影でした。



(左)動画サムネイル、環境省YoutubeチャンネルQRコード(右)

8.PDCAで見る2020年度環境活動

Check 確源 その他の環境活動の取組の評価と次年度の取組内容

活動概要	関連SDGs	評価点	寸評、次年度以降の取組内容
顧客勧業ガイドライン改訂時、不使用物質追加時の対応		10点	2020年度7件の依頼があり全て確実に実施。 次年度も御依頼あれば即対応。
SDSの最新版のコピーを化学物質使用場所に設置		10点	各使用場所にSDSの最新版を設置済。 次年度も継続。
社内使用化学物質が法令類非該当であることの確認		10点	調査依頼と同時に実施。 次年度も継続。
化学物質リスクアセスメントの実施		0点	計画するも実施せず。 化学物質新規導入、SDS変更があれば実施。
社内使用化学物質に関する教育の実施		10点	計画通り年2回実施。 次年度も年2回実施予定。
エコ替えの提案と導入		10点	従量電灯B契約のグリーン電力化実現。 次年度はデマンド抑制に寄与する設備を検討。
環境系、労務系資格取得支援		-点	今年度利用者なし。 次年度も継続。
省エネ診断の受診		0点	計画するも実施せず。 次年度こそ申込予定。
eco検定講座の実施		10点	目標12回、実施12回。 次年度も12回(月1回)の実施を計画。
環境系セミナー情報入手と案内		0点	セミナー自体がほぼ中止の状況。案内できる状況ではない(コロナのため)。 次年度は状況に応じて実施。
製造現場の作業に関連付けた環境教育実施		10点	毎月実施。 次年度は年4回を計画。
2F作業現場の業務に即した環境教育の実施		10点	毎月実施。 次年度は年4回を計画。
備品の価格表記と管理の徹底		2点	記入のみ、データ活用はされず。 次年度はデータ活用法を検討。
生物多様性に関する教育		10点	目標4回実施4回(計画通り)。 次年度も年4回実施予定。
社内使用紙製品の森林認証品への切替		10点	購買担当者が確実に意識し購入。 次年度も継続。
用水路における定点撮影		10点	年4回確実に実施。 次年度も継続。
定点撮影の結果分析		7点	9年分のデータ整理を実施。 次年度は分析に挑戦する。

活動概要	関連SDGs	評価点	寸評、次年度以降の取組内容
八潮市防火安全協会主催環境ボランティアへの参加		10点	活動自体中止が2度あるも、全て参加。参加者減少著しいが、当社としては次年度も毎月参加する。
環境ボランティア実施状況報告		0点	QC会議が無くなり、代替策の検討も無し。次年度は方法を検討の上実施。
ペットボトルキャップ収集・寄付		10点	全ての従業員が収集に協力。次年度も継続。
5S活動の実施		10点	各グループ毎月確実に実施。次年度も同様の回数、体制にて継続。
5S活動の記録及び掲示による活動活性化推進		10点	毎月実施するもグループにより報告スピードに大きな差があり。次年度も継続だが報告の迅速化は課題。
SDGsに関する個人目標への取組		7.6点	「私のSDGs」参照。 2020年度も「私のSDGs」継続実施中。
SDGsに関する情報発信及び啓発活動		10点	2020年度も情報誌毎月発行を何れも維持。他社(者)との交流も活発に実施。次年度も情報誌毎月発行と他社との交流の更なる活性化を目指す。
環境経営レポートのウェブサイトにおける公開		10点	2020年8月に公開。 次年度も中間審査終了後に公開予定。



代表者の評価・指示

この様に派手に「成果」を並べられると、本業の方も大きな成果を出さねばと、すごいプレッシャーを感じます。

当社のSDGs最新情報も

「来ハトメ環境・CSRチャンネル」にて
今すぐチェック!



Youtube「来ハトメ工業環境・CSRチャンネル」QRコード

8.PDCAで見る2020年度環境活動

SDGsで見る2020年度環境活動総括

Check 2020年度環境経営計画SDGs評価点採点結果

当社の2020年度の環境活動計画をSDGs化し、各ゴールに該当する活動の数(アイコンベース)を集計した結果は、以下の通りとなりました。

NO.	アイコン	SDGs目標	具体的施策	取組数	※合計数
1		貧困撲滅	募金 ボランティア	1	1 (1)
2		食糧問題解決	食べ残し防止	0	0 (0)
3		健康	禁酒、禁煙、運動 労働安全	8	8 (7)
4		教育	学習	31	31 (31)
5		男女平等	家事分担	2	2 (2)
6		水	水質汚濁防止 節水	9	9 (9)
7		エネルギー	クリーンエネルギーへの転換	5	5 (5)
8		経済成長、労働	雇用 売上目標達成	0	0 (0)
9		インフラ、産業化	生産 不良削減	6	6 (7)
10		不平等是正	賃金改善 外国人差別改善	0	0 (0)
11		都市、居住	住宅購入 防災、SDS	12	12 (12)
12		生産、消費	グリーン調達 廃棄物、CSR	33	33 (28)
13		気候変動対策	温室効果ガス削減	18	18 (19)
14		海洋保全	海洋汚染防止 生態系保護	3	3 (3)
15		陸域保全	生態系保全 砂漠化対策	6	6 (6)
16		平和、司法	戦争撲滅、政治参加 コンプライアンス	13	13 (12)
17		パートナーシップ	企業間協力 諸団体活動への参画	3	3 (3)
取組SDGs合計数				150	(145)

※合計数の()内の数字は前年度実績を表します。

計画したもののやむを得ない事情で実施できなかったもの(評価(-)のもの)は合計数に含みません。

取組SDGs数に関する振り返りと次年度以降の課題

SDGs取組数の振り返り

昨年度よりアイコンベースで5個増加。増加したものの以前から活発な取組ができていた部分(目標3,12)の増加分によるものであり、大きな進歩とは言えず、ほぼ前年度同様の活動であったと評価するのが妥当でしょう。

次年度以降の課題

取組がなされていない部分(目標2、8、10)についても前年同様。特に目標8については、経済主体たる企業としては、取り組まなければならない部分。環境の枠を超えた目標策定が必要と考えます。

9.代表者レビュー

Act 1) 全体的な感想

環境管理責任者が実によく動き回り、社員全体をまとめ上げるものだと感心する。来年度は少しはゆっくりと進めても良いのではないかと思う(多少は息抜きもしないと、疲れてしまいそうで心配)。

個別の項目毎の評価と指示内容については、20～52頁を参照下さい。

Act 2) 指示

① 環境経営方針

2021年3月に実施した今年度の「当社が抱えるリスク(課題)と機会(チャンス)アンケート」においても、環境分野の課題としては気候変動による地球温暖化をあげる者が最も多い。

そのような中当社にあっては、前年度環境管理責任者からの提案を受ける形で、気候変動適応策として洪水を新たな環境リスクとして評価し、取組を行うことを決定したが、わざわざ方針の改訂をせずとも、対応していくことは十分可能であると判断する。

その他の取組むべき事項、従来よりも強化すべき取組も特に見られないことから、今年度については、環境経営方針の変更は行わないものとする。

② 環境経営目標及び環境経営計画

2021年度は特に次の2点に注意してほしい。

まず、気候変動適応への取組について。基本的には洪水時の訓練の実施を、まず早急をお願いしたい。現在、完成したレポートを見ながらレビューを行っている丁度このタイミングで、近年梅雨末期の豪雨が各地で発生し、実際に静岡県熱海市の災害は実に甚大なものとなってしまった。

これから梅雨が明け、ゲリラ豪雨や台風のシーズンが到来する。備えあれば憂いなし、必ずその前に(なるべく早急に)洪水発生を想定した訓練を実施すること。

環境管理責任者にあっては、洪水訓練担当者(工場長)と打合せを行い、早急な訓練の計画・実施に努めること。

次に最後のSDGs評価点のページにて環境管理責任者が触れた通り、昨年度も、計画を立案しておきながら実施できなかったものが、複数件発生したとのことであった。内容を精査すると、リスクアセスメント及び作業環境騒音測定(法規制)、QC会議時の電力料金報告(電力)、暖房器のフィルター清掃(灯油)、フォークリフトエコドライブ啓発(LPG)、エコドライブの実車講習(ガソリン)、廃棄物処理の問題事例開示(廃棄物)、ボランティア実施報告(地域貢献)と多岐にわたる。その中に、活動の模範たる環境管理責任者自身が担当の項目が1件(暖房器のフィルター清掃)入っていることは、実にいただけない。大いに反省し、同じミスが今期発生せぬよう、注意すること。

また、SDGs評価点を上げるためといった短絡的な目的で、実現不可能な目標を策定することもおかしくなものであると思う。目標の策定に当たり、事業に支障を来すことはないか、無理なく実現可能かを精査した上での目標設定、計画策定及び実施に努めてほしい。

とは言え全体的には全員参加の下、高水準な活動がなされていると感じる。計画倒れだけには十分注意し、全員で努力し、目標達成、計画完全実施に努めてほしい。

CO₂排出量の削減目標

項目	※削減目標				
	基準年度	2021年度	2022年度	2023年度	2030年度
CO ₂ 排出量	2013年度	33.8%削減	35.6%削減	37.4%削減	50.0%削減

CO₂排出量については、2020年度は11,390kg-CO₂と増加。コロナ対策により通年換気を行い、冷暖房効率が損なわれたこと、冬期に稼働好調の波が到来したことで終業時間が遅くなり、退社時間帯のエコドライブ効果が損なわれたことが災いしたように思う。それでも、依然高水準なのは、再エネ電力購入の恩恵と言える。近年、電力事業者の価格競争が活発になる中、価格勝負の事業者の営業を受ける機会も多くなり、数年前の再エネからの変更議論がいつ起きてもおかしくない状況。変更をストップする一つの策として2030年目標は有効に働いているため、目標の変更については不要と考える。

※(環境管理責任者追記)削減目標の根拠について

CO₂排出量については、まず、国の地球温暖化対策計画(2016年5月策定)に基準年度とゴールを合せる形で目標設定することとしました。

CO₂排出量の目標値のスタートラインを、当社2015年度CO₂排出量の実績値(251,277kg-CO₂)とし、それを上記の目標年度(2030年)までの15年間で半減させることを目標に、取り組むこととしました。

尚、2020年度以降の各年度の目標値は、2013年度の実績値である326,337kg-CO₂から2030年度までの目標値(163,168.5kg-CO₂)を減算し、その数値をスタートから目標年までの年数(15年間)で均等割りすることで、各年の年間目標値として設定したものです。

(追記)2021年4月に国の新たな目標が策定されました(2013年度比46%削減)。それを受けた当社目標変更の必要性については、2021年度の議論の対象とします。

その他の項目削減目標

項目	基準年度	※削減目標		
		2021年度	2022年度	2023年度
電力	2015年度	原単位△6%	原単位△7%	原単位△8%
灯油 *	2010年度	原単位△6%	原単位△7%	原単位△8%
LPG	2010年度	原単位△11%	原単位△12%	原単位△13%
ガソリン*	2018年度	総量△2%	総量△3%	総量△4%
事業系一般廃棄物	2014年度	総量△6%	総量△7%	総量△8%
産廃(廃ウエス)	2017年度	総量△2%	総量△3%	総量△4%
紙くず(リサイクル率)	2010年度	10%向上	11%向上	12%向上
廃アルミ	2010年度	原単位△11%	原単位△12%	原単位△13%
水	2015年度	原単位△4%	原単位△5%	原単位△6%
炭化水素	2017年度	原単位△4%	原単位△5%	原単位△6%
潤滑油	2010年度	原単位△10%	原単位△11%	原単位△12%
グリーン調達率	—	現状把握	新たな目標策定	新たな目標策定

※(環境管理責任者追記)削減目標について

- 昨年度未達の項目(*)については、前年度(2020年度)の目標値をスライドしています。
- 削減目標に「原単位」とあるものの原単位については、下記の原単位を目標値とします。

電力、廃アルミ、潤滑油(ラタック) : 洗浄袋数(調整)原単位
当レポート26頁参照。

炭化水素 : 洗浄袋数(調整不要)原単位
(使用量(ℓ)÷洗浄袋数(袋))

LPG、灯油 : 稼働日原単位
(使用量÷稼働日(日))

水 : 稼働時間原単位
(使用量(m³)÷稼働時間(h))

③ 実施体制

今年度は変更の必要なしと判断する。

但し、今年度入社新入社員への役割付与については、検討を進めること。